

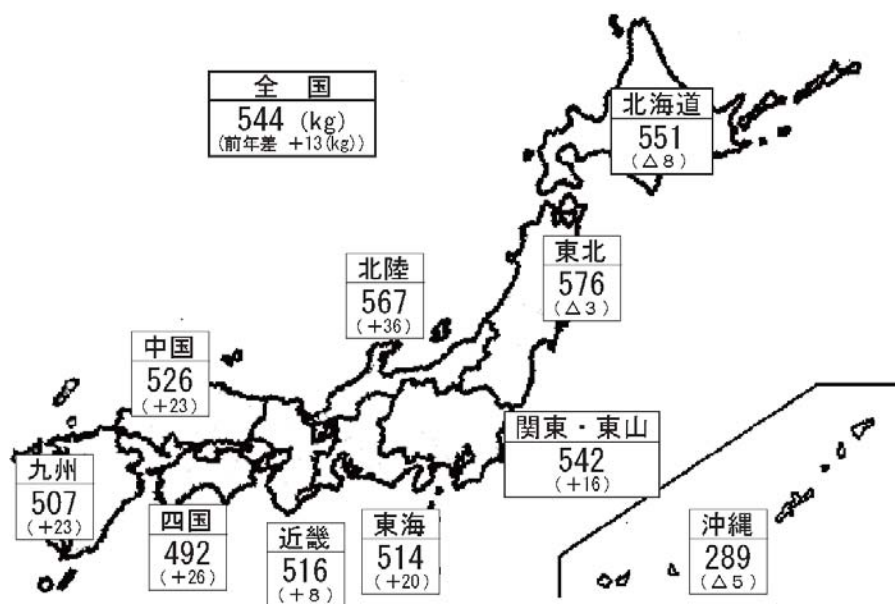
平成28年産水陸稲の収穫量

ー 水稲の収穫量（主食用）は749万6,000 t（前年産に比べ5万4,000 t 増加） ー

【調査結果の概要】

- 1 平成28年産水稲の作付面積（子実用）は147万8,000ha（前年産に比べ2万7,000haの減少）、うち主食用作付面積は138万1,000haで、前年産に比べ2万5,000ha減少した。
- 2 平成28年産水稲の作柄は、生育期間を通じておおむね天候に恵まれたため、全国の10 a 当たり収量は544kg（前年産に比べ13kgの増加）、収穫量（子実用）は804万2,000 t（同5万6,000 t の増加）が見込まれる。
このうち、主食用の収穫量は749万6,000 tで、前年産に比べ5万4,000 t の増加が見込まれる。
なお、農家等が使用しているふるい目幅ベースの全国の作況指数は、103となる見込み。
- 3 ふるい目幅別重量分布について全国平均でみると、1.85mm以上の玄米の重量割合は96.4%と見込まれ、直近5か年平均値に比べ0.4ポイント高くなっている。
- 4 平成28年産陸稲の作付面積（子実用）は944haで前年産に比べ216haの減少、収穫量（子実用）は2,060 t で前年産に比べ640 t の減少となった。

図1 平成28年産水稲の全国農業地域別10 a 当たり収量



- 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。
- 主食用作付面積とは、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、生産数量目標の外数として取り扱う米穀等（備蓄米、加工用米、新規需要米等）の作付面積を除いた面積である。
- 10 a 当たり収量及び収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。
- 沖縄県については、本公表時点で一部収穫を終えていない地域があり、収穫の状況によっては今後作柄が変動することがある。

この統計調査結果の統計表は、政府統計の総合窓口(e-Stat)の「新着情報」で御覧いただけます。
【 <http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/eStatTopPortal.do> 】

◎ 水陸稲調査結果の主な利活用

- ・ 主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律（平成6年法律第113号）に基づき毎年定めることとされている米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針及び米穀の需給見通しのための資料
- ・ 食料・農業・農村基本計画における生産努力目標の策定及び達成状況検証のための資料
- ・ 米・畑作物の収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）の交付金算定のための資料
- ・ 農業災害補償法（昭和22年法律第185号）に基づく農作物共済事業における共済基準収穫量算定のための資料

◎ 累年データ

水陸稲（子実用）の年次別推移（全国）

年 産	水 陸 稲 計		水			稲		
	作 付 面 積 (子 実 用)	収 穫 量 (子実用)	作 付 面 積 (子 実 用)	10 a 当 たり 収 量	収 穫 量 (子 実 用)	参 考		
						主 食 用 作付面積	収 穫 量 (主食用)	作況指数
	ha	t	ha	kg	t	ha	t	
平成8年産	1,977,000	10,344,000	1,967,000	525	10,328,000	…	…	105
9	1,953,000	10,025,000	1,944,000	515	10,004,000	…	…	102
10	1,801,000	8,960,000	1,793,000	499	8,939,000	…	…	98
11	1,788,000	9,175,000	1,780,000	515	9,159,000	…	…	101
12	1,770,000	9,490,000	1,763,000	537	9,472,000	…	…	104
13	1,706,000	9,057,000	1,700,000	532	9,048,000	…	…	103
14	1,688,000	8,889,000	1,683,000	527	8,876,000	…	…	101
15	1,665,000	7,792,000	1,660,000	469	7,779,000	…	…	90
16	1,701,000	8,730,000	1,697,000	514	8,721,000	…	…	98
17	1,706,000	9,074,000	1,702,000	532	9,062,000	…	…	101
18	1,688,000	8,556,000	1,684,000	507	8,546,000	…	…	96
19	1,673,000	8,714,000	1,669,000	522	8,705,000	…	…	99
20	1,627,000	8,823,000	1,624,000	543	8,815,000	1,596,000	8,658,000	102
21	1,624,000	8,474,000	1,621,000	522	8,466,000	1,592,000	8,309,000	98
22	1,628,000	8,483,000	1,625,000	522	8,478,000	1,580,000	8,239,000	98
23	1,576,000	8,402,000	1,574,000	533	8,397,000	1,526,000	8,133,000	101
24	1,581,000	8,523,000	1,579,000	540	8,519,000	1,524,000	8,210,000	102
25	1,599,000	8,607,000	1,597,000	539	8,603,000	1,522,000	8,182,000	102
26	1,575,000	8,439,000	1,573,000	536	8,435,000	1,474,000	7,882,000	101
27	1,506,000	7,989,000	1,505,000	531	7,986,000	1,406,000	7,442,000	100
28（概数値）	1,479,000	8,044,000	1,478,000	544	8,042,000	1,381,000	7,496,000	103

資料：農林水産省統計部『作物統計』

注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である（以下同じ。）。

2 10 a 当たり収量及び収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

3 主食用作付面積とは、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、生産数量目標の外数として取り扱う米穀等（備蓄米、加工用米、新規需要米等）の作付面積を除いた面積である（以下同じ。）。

4 作況指数は、平成27年産からは各全国農業地域に所在する農家等が使用しているふるい目幅について、その目幅が大きいものから数えて9割を占めるまでのふるいの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。なお、平成26年産までは1.70mmのふるい目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

5 「…」は、調査を欠くことを示している。

水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況、10 a 当たり収量及び収穫量（子実用）

本調査では、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的としていることから、収量基準は、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合45%）以上に相当するよう、ふるい目幅1.70mm以上で選別された玄米の重量としている（26ページ【参考1】参照。）。

農家等が販売するために使用しているふるい目幅は、地域、品種等により異なるため、参考として刈取り済みの地域について、ふるい目幅別の重量割合の概数値並びにふるい目幅別10 a 当たり収量及び収穫量（子実用）の概数値を示すと次のとおりである。

表 1 ふるい目幅別重量分布状況の推移

		単位：％					
年 産	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
平成23年産	100.0	0.9	1.4	2.2	3.1	16.6	75.8
24	100.0	0.6	1.0	1.5	2.2	13.0	81.7
25	100.0	0.8	1.3	1.9	2.7	14.5	78.8
26	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	14.7	78.4
27	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	15.3	77.8
28（概数値）	100.0	0.7	1.2	1.7	2.4	14.0	80.0
1) 平均値	100.0	0.8	1.3	1.9	2.7	14.8	78.5
対平均差	0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.8	1.5

注：1 未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる（以下同じ。）。

2 1)は、直近5か年の重量割合の平均である（以下同じ。）。

表 2 ふるい目幅別10 a 当たり収量及び収穫量（子実用）の推移

年 産	区 分						
		1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
平成23年産	10 a 当たり収量（kg）	533	528	521	509	492	404
24	10 a 当たり収量（kg）	540	537	531	523	511	441
	収穫量（t）	8,519,000	8,468,000	8,383,000	8,255,000	8,067,000	6,960,000
25	10 a 当たり収量（kg）	539	535	528	517	503	425
	収穫量（t）	8,603,000	8,534,000	8,422,000	8,259,000	8,027,000	6,779,000
26	10 a 当たり収量（kg）	536	532	524	513	499	420
	収穫量（t）	8,435,000	8,368,000	8,249,000	8,081,000	7,853,000	6,613,000
27	10 a 当たり収量（kg）	531	527	519	509	494	413
	収穫量（t）	7,986,000	7,922,000	7,810,000	7,651,000	7,435,000	6,213,000
28 （概数値）	10 a 当たり収量（kg）	544	540	534	524	511	435
	収穫量（t）	8,042,000	7,986,000	7,889,000	7,752,000	7,559,000	6,434,000
	対前年比（％）	101	101	101	101	102	104

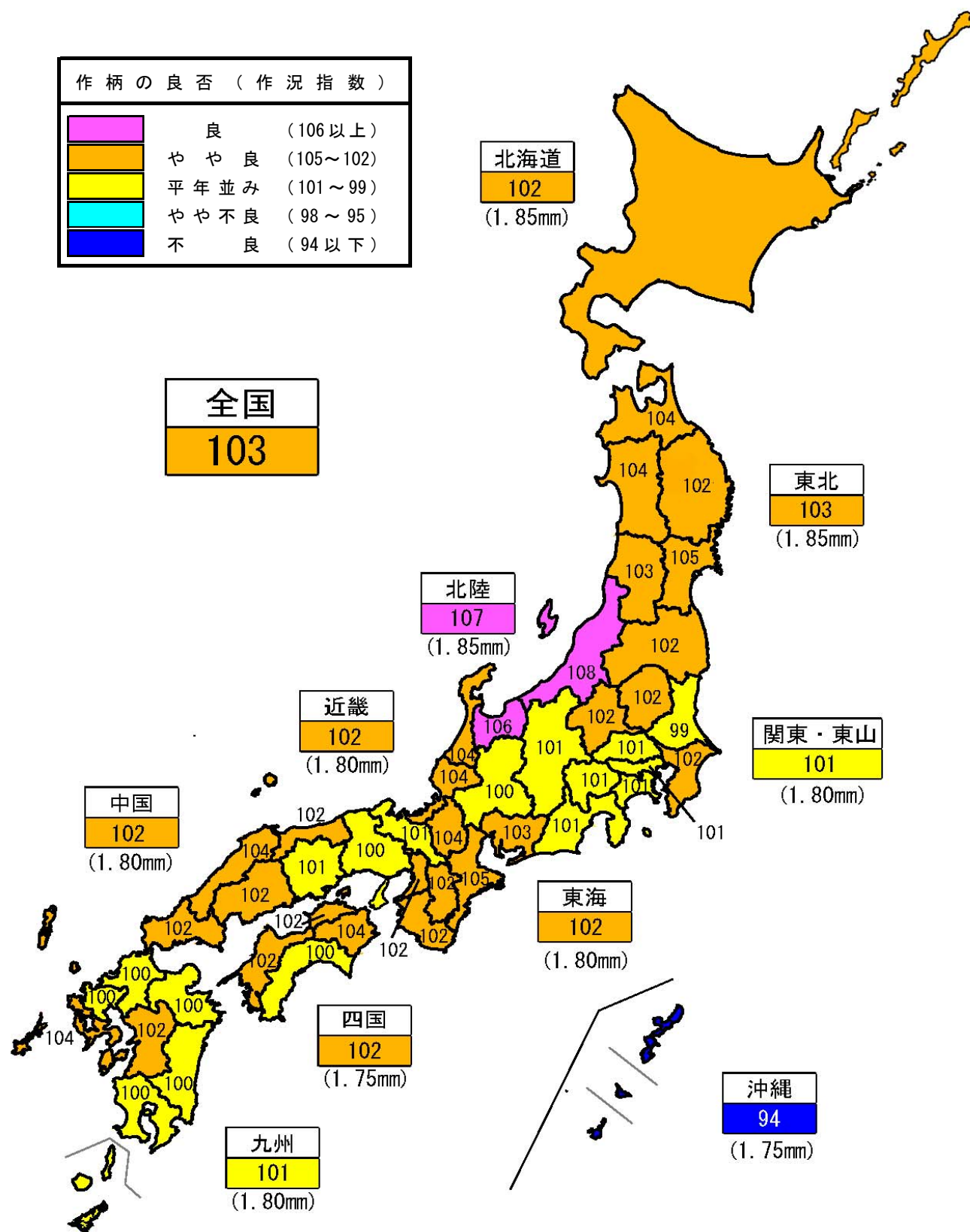
注：1 ふるい目幅別の収穫量（子実用）については、平成24年産から集計・公表を行っている。

2 ふるい目幅別の10 a 当たり収量とは、全国の10 a 当たり収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

3 ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、全国の収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

図2 全国農業地域・都道府県別作況指数

【農家等が使用しているふるい目幅ベース】



注：1 作況指数は、各全国農業地域に所在する農家等が使用しているふるい目幅について、その目幅が大きいものから数えて9割を占めるまでのふるいの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

2 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作況指数は早期栽培（第一期稲）と普通期栽培（第二期稲）を合算したものである。

【調査結果】

1 作柄概況（統計表12、13ページ参照）

(1) 水 稲

ア 平成28年産水稻の作付面積（子実用）は147万8,000haで、前年産に比べ2万7,000ha減少した。うち、主食用作付面積は138万1,000haで、前年産に比べ2万5,000ha減少した。

イ 平成28年産水稻の全国農業地域別の作柄は、北海道、東北及び北陸では、田植期以降おおむね天候に恵まれたため、全もみ数はおおむね平年を上回り、登熟も順調であったことから、10 a 当たり収量は、北海道は551kg（作柄が良かった前年産に比べ8 kg減少）、東北は576kg（同 3 kg減少）、北陸は567kg（前年産に比べ36kg増加）となった。

関東以西では、6 月が日照不足傾向であったものの、8 月中旬まではおおむね天候に恵まれたため、全もみ数は一部を除き平年を上回った。その後、日照不足傾向で経過したものの、登熟はおおむね順調であったことから、10 a 当たり収量は、関東・東山は542kg（前年産に比べ16kg増加）、東海は514kg（同20 kg増加）、近畿は516kg（同 8 kg増加）、中国は526kg（同23kg増加）、四国は492 kg（同26kg増加）、九州は507kg（同23kg増加）となった。

沖縄県は、台風の影響等により289kg（前年産に比べ 5 kgの減少）が見込まれる。

この結果、全国の10 a 当たり収量は544kg（前年産に比べ13kgの増加）が見込まれる。

ウ 以上の結果、収穫量（子実用）は804万2,000 t（前年産に比べ 5 万6,000 t の増加）が見込まれる。

このうち、主食用作付面積に10 a 当たり収量を乗じた収穫量（主食用）は749万6,000 t（前年産に比べ 5 万4,000 t の増加）が見込まれる。

(2) 陸 稲

平成28年産陸稲の作柄は、主産県である茨城県において、7 月下旬から 8 月上旬にかけての高温・少雨の影響により生育が抑制されたこと等から、全国の10 a 当たり収量は218kg（平均収量対比94%）となった。

表 3 平成28年産水陸稲の作付面積及び収穫量

全 国 農 業 地 域	水 陸 稲 計		水 稲							
			作 付 面 積 (子 実 用) ①	10 a 当 たり 収 量		収 穫 量 (子 実 用)		参 考		
	実 数 ②	前 年 産 と の 比 較		実 数 ③ = ① × ②	前 年 産 と の 比 較					
		対 差			対 差	主 食 用 作 付 面 積 ④	収 穫 量 (主 食 用) ⑤ = ④ × ②	作 況 指 数		
	ha	t		ha	kg	kg	t	t	ha	t
全 国	1, 479, 000	8, 044, 000	1, 478, 000	544	13	8, 042, 000	56, 000	1, 381, 000	7, 496, 000	103
北 海 道	105, 000	578, 600	105, 000	551	△ 8	578, 600	△ 24, 000	99, 000	545, 500	102
東 北	375, 900	2, 165, 000	375, 900	576	△ 3	2, 165, 000	△ 44, 000	333, 700	1, 917, 000	103
北 陸	205, 600	1, 165, 000	205, 600	567	36	1, 165, 000	61, 000	182, 100	1, 031, 000	107
関 東 ・ 東 山	271, 500	1, 467, 000	270, 500	542	16	1, 465, 000	18, 000	259, 900	1, 407, 000	101
東 海	93, 400	480, 300	93, 400	514	20	480, 300	10, 100	91, 400	469, 500	102
近 畿	104, 500	538, 700	104, 500	516	8	538, 700	1, 500	100, 500	519, 000	102
中 国	106, 000	557, 300	106, 000	526	23	557, 300	13, 400	102, 200	537, 900	102
四 国	50, 900	250, 500	50, 900	492	26	250, 500	7, 700	50, 500	248, 700	102
九 州	165, 700	839, 700	165, 700	507	23	839, 700	12, 900	161, 300	817, 500	101
沖 縄	785	2, 270	785	289	△ 5	2, 270	△ 50	785	2, 270	94

注：1 10 a 当たり収量及び収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

2 収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。

3 作況指数は、各全国農業地域に所在する農家等が使用しているふるい目幅について、その目幅が大きいものから数えて9割を占めるまでのふるいの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

2 水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況、10 a 当たり収量及び収穫量（子実用）等 （統計表16～24ページ参照）

- (1) ふるい目幅別重量分布状況を全国農業地域別にみると、多くの地域で、生育期間を通じておおむね天候に恵まれ登熟が順調であることから、1.85mm以上の玄米の重量割合は直近5か年平均値に比べ高くなっている（表4参照）。
- (2) 玄米品位の状況について、全国では、整粒の割合が72.8%と前年産に比べ0.7ポイント高くなっている（表8参照）。

表4 平成28年産ふるい目幅別重量分布状況

全 国 農業地域	区 分	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
全 国	重量割合(%)	100.0	0.7	1.2	1.7	2.4	14.0	80.0
	平 均 値	100.0	0.8	1.3	1.9	2.7	14.8	78.5
	対 平 均 差	0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.8	1.5
北 海 道 (1.85mm)	重量割合(%)	100.0	0.6	1.0	1.2	1.9	11.2	84.1
	平 均 値	100.0	0.6	1.0	1.3	1.8	10.4	84.9
	対 平 均 差	0.0	0.0	0.0	△ 0.1	0.1	0.8	△ 0.8
東 北 (1.85mm)	重量割合(%)	100.0	0.4	0.7	1.1	1.6	10.6	85.6
	平 均 値	100.0	0.5	0.9	1.4	2.1	12.1	83.0
	対 平 均 差	0.0	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.5	△ 1.5	2.6
北 陸 (1.85mm)	重量割合(%)	100.0	0.5	0.9	1.2	1.7	10.9	84.8
	平 均 値	100.0	0.6	1.1	1.5	2.1	13.2	81.5
	対 平 均 差	0.0	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.4	△ 2.3	3.3
関東・東山 (1.80mm)	重量割合(%)	100.0	0.8	1.3	1.9	2.9	17.8	75.3
	平 均 値	100.0	0.8	1.4	2.3	3.3	18.9	73.3
	対 平 均 差	0.0	0.0	△ 0.1	△ 0.4	△ 0.4	△ 1.1	2.0
東 海 (1.80mm)	重量割合(%)	100.0	0.7	1.2	1.4	1.9	11.1	83.7
	平 均 値	100.0	0.8	1.2	1.7	2.5	12.8	81.0
	対 平 均 差	0.0	△ 0.1	0.0	△ 0.3	△ 0.6	△ 1.7	2.7
近 畿 (1.80mm)	重量割合(%)	100.0	0.7	1.3	1.8	2.2	12.1	81.9
	平 均 値	100.0	1.0	1.6	2.3	2.7	13.9	78.5
	対 平 均 差	0.0	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.5	△ 0.5	△ 1.8	3.4
中 国 (1.80mm)	重量割合(%)	100.0	0.7	1.1	1.8	2.3	12.2	81.9
	平 均 値	100.0	0.9	1.4	2.0	2.5	13.3	79.9
	対 平 均 差	0.0	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.2	△ 0.2	△ 1.1	2.0
四 国 (1.75mm)	重量割合(%)	100.0	0.8	1.5	2.3	3.3	17.5	74.6
	平 均 値	100.0	1.1	1.9	2.6	3.8	18.3	72.3
	対 平 均 差	0.0	△ 0.3	△ 0.4	△ 0.3	△ 0.5	△ 0.8	2.3
九 州 (1.80mm)	重量割合(%)	100.0	1.2	2.4	3.5	4.9	25.7	62.3
	平 均 値	100.0	1.3	2.2	3.1	4.6	21.6	67.2
	対 平 均 差	0.0	△ 0.1	0.2	0.4	0.3	4.1	△ 4.9

注： 全国農業地域名の下に記載されている括弧内の数値は、各全国農業地域に所在する農家等が使用しているふるい目幅について、そのふるい目幅が大きいものから数えて9割を占めるふるい目幅である（以下同じ。）。

表5 平成28年産ふるい目幅別10a 当たり収量及び収穫量（子実用）

全 国 農業地域	区 分	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
全 国	10 a 当たり収量（kg）	544	540	534	524	511	435
	収穫量（子実用）（t）	8,042,000	7,986,000	7,889,000	7,752,000	7,559,000	6,434,000
北 海 道 (1.85mm)	10 a 当たり収量（kg）	551	548	542	536	525	463
	収穫量（子実用）（t）	578,600	575,100	569,300	562,400	551,400	486,600
東 北 (1.85mm)	10 a 当たり収量（kg）	576	574	570	563	554	493
	収穫量（子実用）（t）	2,165,000	2,156,000	2,141,000	2,117,000	2,083,000	1,853,000
北 陸 (1.85mm)	10 a 当たり収量（kg）	567	564	559	552	543	481
	収穫量（子実用）（t）	1,165,000	1,159,000	1,149,000	1,135,000	1,115,000	987,900
関東・東山 (1.80mm)	10 a 当たり収量（kg）	542	538	531	520	505	408
	収穫量（子実用）（t）	1,465,000	1,453,000	1,434,000	1,406,000	1,364,000	1,103,000
東 海 (1.80mm)	10 a 当たり収量（kg）	514	510	504	497	487	430
	収穫量（子実用）（t）	480,300	476,900	471,200	464,500	455,300	402,000
近 畿 (1.80mm)	10 a 当たり収量（kg）	516	512	506	496	485	423
	収穫量（子実用）（t）	538,700	534,900	527,900	518,200	506,400	441,200
中 国 (1.80mm)	10 a 当たり収量（kg）	526	522	517	507	495	431
	収穫量（子実用）（t）	557,300	553,400	547,300	537,200	524,400	456,400
四 国 (1.75mm)	10 a 当たり収量（kg）	492	488	481	469	453	367
	収穫量（子実用）（t）	250,500	248,500	244,700	239,000	230,700	186,900
九 州 (1.80mm)	10 a 当たり収量（kg）	507	501	489	471	446	316
	収穫量（子実用）（t）	839,700	829,600	809,500	780,100	738,900	523,100

注：1 ふるい目幅別の10a 当たり収量とは、全国又は農業地域別の10a 当たり収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

2 ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、全国又は農業地域別の収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

表6 水稻における農家等が使用したふるい目幅の分布
【平成28年産水稻作況標本（基準）筆農家からの聞き取り結果】

							単位：％
全国農業地域	合計	1.70mm	1.75mm	1.80mm	1.85mm	1.90mm	2.00mm 以上
全 国	100.0	0.3	3.0	24.9	38.1	32.8	0.9
北 海 道	100.0	－	－	0.3	16.8	77.4	5.5
東 北	100.0	0.0	0.0	0.2	18.2	81.6	0.0
北 陸	100.0	－	0.2	1.4	39.5	57.4	1.5
関 東・東 山	100.0	0.9	6.4	44.1	45.9	2.6	0.1
東 海	100.0	0.1	2.6	32.8	51.8	12.2	0.5
近 畿	100.0	0.6	6.1	42.7	33.5	14.2	2.9
中 国	100.0	－	0.7	12.9	75.5	10.2	0.7
四 国	100.0	－	11.3	66.9	21.6	0.2	－
九 州	100.0	0.3	3.4	45.0	43.7	7.5	0.1

注：この表は水稻作況標本（基準）筆農家等が使用したふるい目幅別の農家数割合を示したものである。

表7 平成28年産水稻の作況標本筆の10 a 当たり玄米重の分布状況

単位: %

全 国 農業地域	区 分	計	100kg 未満	100 ～200	200 ～300	300 ～400	400 ～500	500 ～600	600 ～700	700 ～800	800kg 以上
全 国	筆数割合	100.0	0.1	0.2	0.7	4.4	22.1	45.3	23.8	3.2	0.2
	前年値	100.0	0.1	0.2	0.8	6.2	25.7	44.7	19.8	2.4	0.1
	対前年差	0.0	0.0	0.0	△ 0.1	△ 1.8	△ 3.6	0.6	4.0	0.8	0.1
北 海 道	筆数割合	100.0	-	-	0.2	2.1	20.0	49.1	26.7	1.9	-
	前年値	100.0	0.2	-	-	1.1	17.1	49.8	30.2	1.4	0.2
	対前年差	0.0	△ 0.2	-	0.2	1.0	2.9	△ 0.7	△ 3.5	0.5	△ 0.2
東 北	筆数割合	100.0	0.1	0.1	0.2	1.7	12.9	38.5	39.5	6.7	0.3
	前年値	100.0	-	0.0	0.2	1.6	10.7	42.5	37.9	6.8	0.3
	対前年差	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	2.2	△ 4.0	1.6	△ 0.1	0.0
北 陸	筆数割合	100.0	-	-	0.5	2.1	14.5	47.2	30.7	5.0	-
	前年値	100.0	0.5	0.6	0.5	4.2	19.7	51.3	20.9	2.2	0.1
	対前年差	0.0	△ 0.5	△ 0.6	0.0	△ 2.1	△ 5.2	△ 4.1	9.8	2.8	△ 0.1
関東・東山	筆数割合	100.0	0.1	-	0.4	3.3	22.1	45.0	23.7	4.9	0.5
	前年値	100.0	-	0.1	0.6	5.0	23.8	45.4	21.4	3.4	0.3
	対前年差	0.0	0.1	△ 0.1	△ 0.2	△ 1.7	△ 1.7	△ 0.4	2.3	1.5	0.2
東 海	筆数割合	100.0	-	-	0.2	6.0	29.6	48.7	14.9	0.6	-
	前年値	100.0	-	0.4	0.6	7.1	36.5	45.5	9.9	-	-
	対前年差	0.0	-	△ 0.4	△ 0.4	△ 1.1	△ 6.9	3.2	5.0	0.6	-
近 畿	筆数割合	100.0	-	0.1	1.2	5.4	27.6	48.3	16.4	1.0	-
	前年値	100.0	-	0.2	1.2	4.9	31.5	48.5	13.5	0.2	-
	対前年差	0.0	-	△ 0.1	0.0	0.5	△ 3.9	△ 0.2	2.9	0.8	-
中 国	筆数割合	100.0	-	0.5	0.4	6.3	25.2	44.5	21.3	1.6	0.2
	前年値	100.0	-	0.2	1.1	7.6	33.0	43.9	12.6	1.5	0.1
	対前年差	0.0	-	0.3	△ 0.7	△ 1.3	△ 7.8	0.6	8.7	0.1	0.1
四 国	筆数割合	100.0	0.2	0.5	2.1	7.9	35.3	45.5	8.5	-	-
	前年値	100.0	0.2	0.2	2.6	16.0	40.5	35.3	5.2	-	-
	対前年差	0.0	0.0	0.3	△ 0.5	△ 8.1	△ 5.2	10.2	3.3	-	-
九 州	筆数割合	100.0	0.5	0.3	1.4	8.0	27.3	49.1	12.9	0.5	-
	前年値	100.0	0.1	0.5	1.5	12.9	36.6	40.4	7.8	0.2	-
	対前年差	0.0	0.4	△ 0.2	△ 0.1	△ 4.9	△ 9.3	8.7	5.1	0.3	-

注：10 a 当たり玄米重は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

図3 平成28年産水稻の作況標本筆の10 a 当たり玄米重の分布状況（全国）

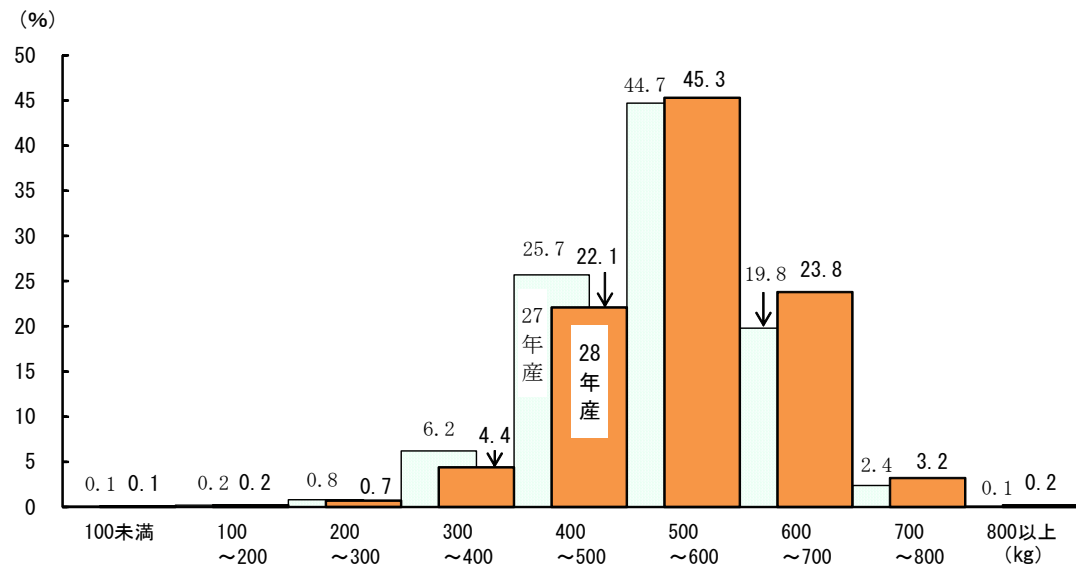


表8 平成28年産水稻の玄米品位の状況（全国）

単位: %

区 分	整 粒	未熟粒	乳白粒・腹白粒	被害粒	死米・着色粒
重量割合	72.8	22.8	2.4	4.4	0.6
前 年 値	72.1	23.0	2.2	4.8	0.8
対前年差	0.7	△ 0.2	0.2	△ 0.4	△ 0.2

注：作況基準筆等の刈取試料を、穀粒判別器を用いて品位分析したものである。

3 水稻の被害概況（統計表25ページ参照）

平成28年産水稻の被害を被害種類別にみると、日照不足が最も大きく（被害総量に占める割合36%）、次いで風水害（同14%）、いもち病（同12%）となっている。

表 9 平成28年産水稻の被害面積及び被害量（全国）

被害種類	被害面積	被害量	
		実数	構成比
	ha	t	%
総数	2,746,000	478,000	100
うち気象被害	1,503,000	294,800	62
風水害	309,400	66,500	14
干害	9,360	2,400	1
冷害	125,200	26,900	6
日照不足	808,500	170,600	36
高温障害	189,100	23,200	5
その他	61,400	5,180	1
うち病害	683,300	118,600	25
いもち病	237,100	58,900	12
紋枯病	218,000	34,200	7
その他	228,200	25,500	5
うち虫害	449,300	41,100	9
ニカメイチュウ	50,300	5,350	1
ウンカ	61,900	11,900	2
カメムシ	104,800	8,870	2
その他	232,300	15,000	3

注：1 被害面積は、同一地域で2種類以上の被害を受けた場合は重複して計上している。

2 気象被害のその他は、ひょう害等である。

3 病害のその他は、縞葉枯病、もみ枯細菌病等である。

4 虫害のその他は、イナゴ、コブノメイガ等である。

【統計表】

統計表一覧

ページ

- 1 平成28年産水陸稲の作付面積及び収穫量・・・・・・・・・・12
- 2 平成28年産水稻の収量構成要素（水稻作況標本筆調査成績）・・・・14
- 3 平成28年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況・・・・・・・・16
- 4 平成28年産水稻玄米のふるい目幅別10 a 当たり収量・・・・・・・・18
- 5 平成28年産水稻玄米のふるい目幅別収穫量（子実用）・・・・19
- 6 水稻における農家等が使用したふるい目幅の分布
【平成28年産水稻作況標本（基準）筆農家からの聞き取り結果】・・・・20
- 7 平成28年産水稻の作況標本筆の10 a 当たり玄米重の分布状況・・・・21
- 8 平成28年産水稻の作柄表示地帯別作況指数
【農家等が使用しているふるい目幅ベース】・・・・22
- 9 平成28年産水稻の玄米品位の状況・・・・・・・・・・24
- 10 平成28年産水稻の被害面積及び被害量・・・・・・・・・・25

利用上の注意

- 1 統計数値については、次の方法によって四捨五入しており、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

原 数		7 桁以上 (100万)	6 桁 (10万)	5 桁 (万)	4 桁 (1,000)	3 桁以下 (100)
四捨五入する桁数（下から）		3 桁	2 桁		1 桁	四捨五入 し ない
例	四捨五入する前（原数）	1, 234, 567	123, 456	12, 345	1, 234	123
	四捨五入した後（統計数値）	1, 235, 000	123, 500	12, 300	1, 230	123

- 2 表中に用いた記号は次のとおりである。
「0」： 単位に満たないもの（例：0.4ha→0ha）
「－」： 事実のないもの
「…」： 事実不詳又は調査を欠くもの
「x」： 個人又は法人その他の団体に関する秘密を保護するため、統計数値を公表しないもの
「△」： 負数又は減少したもの
「nc」： 計算不能
- 3 秘匿方法について
統計調査結果について、生産者数が2以下の場合には調査結果の秘密保護の観点から、当該結果を「x」表示とする秘匿措置を施している。
なお、全体（計）からの差引きにより、秘匿措置を講じた当該結果が推定できる場合には、本来秘匿措置を施す必要のない箇所についても「x」表示としている。

1 平成28年産水陸稲の作付面積及び収穫量

全 国 都 道 府 県	水 陸 稲 計		水				
	作 付 面 積 (子 実 用)	収 穫 量 (子 実 用)	作付面積 (子実用) ①	10 a 当たり 収 量 ②	(参考) 農家等が使用している ふるい目幅で選別		
					10 a 当たり 収 量 ③	10 a 当たり 平年収量 ④	作 況 指 数 ⑤=③/④
	ha	t	ha	kg	kg	kg	
全 国 (1)	1,479,000	8,044,000	1,478,000	544	531	517	103
北 海 道 (2)	105,000	578,600	105,000	551	536	524	102
青 森 (3)	42,600	257,300	42,600	604	590	569	104
岩 手 (4)	50,300	271,600	50,300	540	530	519	102
宮 城 (5)	66,600	369,000	66,600	554	542	517	105
秋 田 (6)	87,200	515,400	87,200	591	577	554	104
山 形 (7)	65,000	395,200	65,000	608	597	578	103
福 島 (8)	64,200	356,300	64,200	555	538	526	102
茨 城 (9)	70,000	362,500	69,300	521	509	516	99
栃 木 (10)	57,600	316,900	57,400	551	541	528	102
群 馬 (11)	15,400	77,800	15,400	505	489	479	102
埼 玉 (12)	31,700	156,600	31,700	494	481	475	101
千 葉 (13)	55,800	305,900	55,700	549	538	525	102
東 京 (14)	152	629	151	415	406	401	101
神 奈 川 (15)	3,120	15,400	3,120	495	484	478	101
新 潟 (16)	116,800	678,600	116,800	581	565	524	108
富 山 (17)	38,100	215,600	38,100	566	555	525	106
石 川 (18)	25,600	136,700	25,600	534	525	504	104
福 井 (19)	25,100	134,300	25,100	535	518	499	104
山 梨 (20)	4,990	27,300	4,990	547	537	532	101
長 野 (21)	32,700	204,000	32,700	624	615	609	101
岐 阜 (22)	22,200	107,900	22,200	486	476	478	100
静 岡 (23)	16,000	84,000	16,000	525	519	513	101
愛 知 (24)	27,700	144,300	27,700	521	512	499	103
三 重 (25)	27,600	144,100	27,600	522	511	488	105
滋 賀 (26)	31,900	170,300	31,900	534	525	506	104
京 都 (27)	14,800	76,400	14,800	516	507	501	101
大 阪 (28)	5,310	26,800	5,310	505	491	480	102
兵 庫 (29)	37,000	185,400	37,000	501	490	489	100
奈 良 (30)	8,710	45,700	8,710	525	512	500	102
和 歌 山 (31)	6,720	34,100	6,720	507	496	484	102
鳥 取 (32)	12,700	66,300	12,700	522	515	504	102
島 根 (33)	17,700	93,500	17,700	528	521	500	104
岡 山 (34)	30,400	162,000	30,400	533	521	515	101
広 島 (35)	24,100	128,000	24,100	531	523	512	102
山 口 (36)	21,000	107,500	21,000	512	502	492	102
徳 島 (37)	11,700	57,300	11,700	490	487	469	104
早 期 栽 培 (38)	4,470	21,500	4,470	480	478	459	104
普 通 栽 培 (39)	7,180	35,700	7,180	497	494	475	104
香 川 (40)	13,200	67,100	13,200	508	504	493	102
愛 媛 (41)	14,200	72,100	14,200	508	501	493	102
高 知 (42)	11,800	54,000	11,800	458	456	454	100
早 期 栽 培 (43)	6,580	31,600	6,580	481	479	476	101
普 通 栽 培 (44)	5,180	22,200	5,180	428	425	427	100
福 岡 (45)	36,000	180,400	36,000	501	481	479	100
佐 賀 (46)	24,800	129,200	24,800	521	504	503	100
長 崎 (47)	12,000	59,500	12,000	496	481	462	104
熊 本 (48)	33,800	178,100	33,800	527	508	497	102
大 分 (49)	21,300	107,400	21,300	504	481	480	100
宮 崎 (50)	16,800	83,700	16,800	498	485	483	100
早 期 栽 培 (51)	...	...	6,730	461	454	470	97
普 通 栽 培 (52)	...	...	10,000	523	505	491	103
鹿 児 島 (53)	21,000	101,400	21,000	483	467	469	100
早 期 栽 培 (54)	...	...	4,610	429	416	434	96
普 通 栽 培 (55)	...	...	16,400	498	481	479	100
沖 縄 (56)	785	2,270	785	289	286	305	94
第 一 期 稲 (57)	560	1,970	560	351	348	365	95
第 二 期 稲 (58)	225	306	225	136	132	161	82

- 注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。
- 2 主食用作付面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、生産数量目標の外数として取り扱う米穀等（備蓄米、加工用米、新規需要米等）の作付面積を除いた面積である。
- 3 全国の収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。
- 4 （参考）の農家等が使用しているふるい目幅で選別された③10 a 当たり収量、④10 a 当たり平年収量及び⑤作況指数については、各全国農業地域に所在する農家等が使用しているふるい目幅について、その目幅が大きいものから数えて9割を占めるまでのふるいの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

稲			陸				
収 穫 量 (子 実 用) ⑥=①×②	参 考		作付面積 (子実用)	10 a 当たり 収 量	収 穫 量 (子 実 用)	(参 考) 10 a 当たり 平均収量 対 比	
	主食用 作付面積 ⑦	収 穫 量 (主 食 用) ⑧=⑦×②					
t	ha	t	ha	kg	t	%	
8,042,000	1,381,000	7,496,000	944	218	2,060	94	(1)
578,600	99,000	545,500	—	—	—	nc	(2)
257,300	36,800	222,300	2	198	4	79	(3)
271,600	47,100	254,300	x	x	x	x	(4)
369,000	63,600	352,300	—	—	—	—	(5)
515,400	69,300	409,600	x	x	x	x	(6)
395,200	56,800	345,300	—	—	—	—	(7)
356,300	60,100	333,600	2	175	4	101	(8)
361,100	67,200	350,100	652	212	1,380	91	(9)
316,300	53,600	295,300	232	239	554	103	(10)
77,800	14,100	71,200	7	157	11	97	(11)
156,600	31,200	154,100	4	139	5	103	(12)
305,800	53,900	295,900	31	246	76	134	(13)
627	151	627	1	160	2	119	(14)
15,400	3,110	15,400	5	207	10	119	(15)
678,600	101,500	589,700	2	230	5	105	(16)
215,600	33,800	191,300	—	—	—	nc	(17)
136,700	23,200	123,900	—	—	—	nc	(18)
134,300	23,600	126,300	—	—	—	nc	(19)
27,300	4,940	27,000	—	—	—	nc	(20)
204,000	31,700	197,800	—	—	—	nc	(21)
107,900	21,700	105,500	—	—	—	—	(22)
84,000	15,800	83,000	1	217	1	103	(23)
144,300	26,900	140,100	—	—	—	—	(24)
144,100	27,000	140,900	—	—	—	—	(25)
170,300	30,200	161,300	—	—	—	nc	(26)
76,400	14,300	73,800	—	—	—	—	(27)
26,800	5,310	26,800	—	—	—	nc	(28)
185,400	35,400	177,400	—	—	—	nc	(29)
45,700	8,680	45,600	—	—	—	nc	(30)
34,100	6,720	34,100	—	—	—	nc	(31)
66,300	12,500	65,300	—	—	—	nc	(32)
93,500	17,300	91,300	—	—	—	nc	(33)
162,000	29,200	155,600	—	—	—	nc	(34)
128,000	23,400	124,300	—	—	—	nc	(35)
107,500	19,800	101,400	—	—	—	nc	(36)
57,300	11,500	56,400	—	—	—	—	(37)
21,500	...	...	—	—	—	nc	(38)
35,700	...	...	—	—	—	nc	(39)
67,100	13,200	67,100	—	—	—	nc	(40)
72,100	14,200	72,100	—	—	—	nc	(41)
54,000	11,600	53,100	—	—	—	nc	(42)
31,600	...	...	—	—	—	nc	(43)
22,200	...	...	—	—	—	nc	(44)
180,400	35,400	177,400	—	—	—	nc	(45)
129,200	24,600	128,200	—	—	—	nc	(46)
59,500	12,000	59,500	—	—	—	—	(47)
178,100	32,500	171,300	0	139	0	99	(48)
107,400	21,100	106,300	—	—	—	—	(49)
83,700	15,500	77,200	1	113	1	56	(50)
31,000	...	...	...	...	...	nc	(51)
52,300	...	...	...	...	...	nc	(52)
101,400	20,200	97,600	3	143	4	67	(53)
19,800	...	...	...	...	...	nc	(54)
81,700	...	...	...	...	...	nc	(55)
2,270	785	2,270	—	—	—	nc	(56)
1,970	...	...	—	—	—	nc	(57)
306	...	...	—	—	—	nc	(58)

5 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作期別的主食用作付面積は、備蓄米、加工用米、新規需要米等の面積を把握していないことから「…」で示している。

6 陸稲の(参考)10a当たり平均収量対比とは、10a当たり平均収量(原則として過去7か年のうち、最高及び最低を除いた5か年の平均値)に対する当年産の10a当たり収量の比率である。

2 平成28年産水稻の収量構成要素（水稻作況標本筆調査成績）

全 都 道 府 県		1㎡当たり 株数		1株当たり 有効穂数		1㎡当たり 有効穂数		1穂当たり もみ数		1㎡当たり 全もみ数		千もみ 当たり収量	
		本 年	対平 年比	本 年	対平 年比	本 年	対平 年比	本 年	対平 年比	本 年	対平 年比	本 年	対平 年比
		株	%	本	%	本	%	粒	%	百粒	%	g	%
全	国 (1)	17.4	97	22.9	103	399	100	75.4	101	301	101	18.5	101
北	海 道 (2)	22.2	99	25.4	102	563	101	60.2	98	339	99	16.8	102
青	森 (3)	19.5	93	21.9	109	427	102	77.3	97	330	99	18.6	103
岩	手 (4)	17.6	94	24.2	105	426	98	66.0	100	281	98	19.6	103
宮	城 (5)	17.2	95	25.5	106	439	100	67.9	103	298	104	19.0	101
秋	田 (6)	19.1	99	22.4	99	428	99	74.3	102	318	101	19.0	102
山	形 (7)	19.4	99	24.2	102	470	101	67.9	101	319	102	19.5	101
福	島 (8)	17.2	94	23.0	106	395	100	75.9	101	300	101	18.9	102
茨	城 (9)	16.3	98	22.5	99	367	97	82.6	104	303	101	17.6	99
栃	木 (10)	17.5	101	20.5	102	359	103	86.9	102	312	105	18.1	97
群	馬 (11)	17.0	96	21.3	104	362	100	82.3	104	298	103	17.2	98
埼	玉 (12)	16.5	98	21.9	101	362	99	81.2	105	294	104	17.1	97
千	葉 (13)	16.1	96	23.1	101	372	97	82.5	107	307	104	18.3	99
東	京 (14)	…	nc	…	nc	…	nc	…	nc	…	nc	…	nc
神	奈 川 (15)	17.5	101	18.8	96	329	96	82.7	103	272	99	18.5	102
新	潟 (16)	16.8	100	23.2	105	389	105	78.4	98	305	103	19.5	104
富	山 (17)	19.2	103	20.0	104	384	107	77.1	99	296	106	19.6	99
石	川 (18)	17.5	98	22.2	102	389	100	74.3	100	289	100	18.9	103
福	井 (19)	17.6	98	22.8	104	402	103	71.6	98	288	100	18.9	102
山	梨 (20)	17.2	97	22.7	101	391	98	76.5	101	299	99	18.5	102
長	野 (21)	18.0	97	22.9	101	413	98	78.5	100	324	98	19.6	102
岐	阜 (22)	16.1	98	22.0	102	354	99	75.1	101	266	100	18.6	99
静	岡 (23)	17.6	98	20.7	100	364	97	76.4	102	278	99	19.4	103
愛	知 (24)	17.0	98	21.6	99	367	96	78.2	105	287	101	18.5	102
三	重 (25)	16.2	97	22.3	99	362	97	79.0	104	286	100	18.6	104
滋	賀 (26)	16.6	98	22.6	102	375	99	81.6	103	306	102	17.8	102
京	都 (27)	16.4	98	20.2	99	331	97	84.9	104	281	101	18.6	99
大	阪 (28)	15.9	96	22.5	104	358	100	81.8	102	293	102	17.5	99
兵	庫 (29)	15.8	96	20.8	100	329	97	80.5	101	265	97	19.3	103
奈	良 (30)	15.8	94	22.4	105	354	99	85.0	103	301	102	17.7	100
和	歌 山 (31)	16.2	95	22.4	104	363	99	79.3	104	288	102	18.0	101
鳥	取 (32)	16.2	98	21.1	96	342	94	76.6	104	262	97	20.2	104
鳥	根 (33)	16.8	99	20.2	99	339	97	81.1	103	275	100	19.6	104
岡	山 (34)	15.4	96	21.5	99	331	95	84.3	104	279	98	19.4	103
広	島 (35)	16.0	98	21.4	96	342	94	83.3	105	285	99	19.2	103
山	口 (36)	16.4	97	21.0	100	344	97	80.5	102	277	99	18.9	103
徳	島 (37)	15.9	96	23.0	101	366	97	80.1	105	293	102	17.0	101
香	川 (38)	16.5	99	23.2	100	383	99	76.5	101	293	101	17.7	101
愛	媛 (39)	15.0	95	23.7	106	355	101	80.6	103	286	104	18.1	98
高	知 (40)	14.5	96	23.7	99	343	95	73.8	103	253	97	18.7	102
福	岡 (41)	16.2	96	22.8	105	369	100	80.2	102	296	103	17.4	99
佐	賀 (42)	16.9	97	24.1	105	407	102	76.9	103	313	105	17.0	96
長	崎 (43)	16.6	95	23.7	113	394	107	77.7	103	306	110	17.0	96
熊	本 (44)	15.3	94	25.6	108	392	102	77.0	101	302	103	17.7	99
大	分 (45)	15.3	94	24.0	107	367	101	80.4	99	295	100	17.4	99
宮	崎 (46)	16.6	97	23.4	100	389	96	73.3	104	285	100	17.8	99
鹿	児 島 (47)	17.4	97	22.0	103	382	100	75.1	103	287	103	17.3	98
沖	縄 (48)	…	nc	…	nc	…	nc	…	nc	…	nc	…	nc

注：1 対平年比とは、過年次の作況標本筆結果から作成した各収量構成要素（1㎡当たり株数等）の平年値との対比である。
2 徳島県、高知県、宮崎県及び鹿児島県については作期別（早期栽培・普通期栽培）の平均値である。

粗 玄 米 合		玄 粒 数 歩 合		玄 千 粒 米 重		10 a 当 た り 粗 玄 米 重		玄 米 重 合		10 a 当 た り 粗 玄 米 重		
本 年	対 平 年 比	本 年	対 平 年 比	本 年	対 平 年 比	本 年	対 平 年 比	本 年	対 平 年 比	本 年	対 平 年 比	
%	%	%	%	g	%	kg	%	%	%	kg	%	
88.7	100	96.6	101	21.6	100	567	102	98.1	100	556	102	(1)
80.5	102	96.3	101	21.6	99	578	101	98.3	100	568	101	(2)
87.9	102	96.6	101	22.0	100	626	102	98.2	100	615	103	(3)
91.1	100	98.4	102	21.8	101	555	100	99.1	101	550	101	(4)
90.3	100	97.8	101	21.5	100	573	104	98.8	101	566	104	(5)
89.0	100	97.5	101	21.8	100	610	102	98.9	101	603	103	(6)
91.8	99	98.0	101	21.6	100	628	102	98.9	101	621	102	(7)
89.7	101	97.0	101	21.7	100	577	102	98.3	101	567	103	(8)
87.8	98	96.2	101	20.8	100	545	99	97.8	101	533	99	(9)
89.7	97	95.7	101	21.0	100	576	102	97.9	101	564	102	(10)
86.6	97	92.2	100	21.6	101	539	101	95.4	100	514	101	(11)
87.4	97	94.6	101	20.7	100	521	101	96.7	100	504	101	(12)
87.3	96	95.5	100	22.0	104	576	103	97.6	100	562	103	(13)
…	nc	…	nc	…	nc	…	nc	…	nc	…	nc	(14)
87.9	97	95.4	101	22.0	104	514	99	97.7	101	502	100	(15)
93.4	104	97.2	101	21.5	100	606	107	98.3	100	596	107	(16)
90.2	98	97.8	101	22.2	101	586	104	98.8	100	579	104	(17)
85.8	99	98.4	102	22.3	102	551	102	98.9	101	545	103	(18)
89.6	100	96.1	100	22.0	102	556	102	98.0	100	545	103	(19)
90.3	99	96.3	102	21.3	100	564	99	98.0	101	553	100	(20)
92.9	102	97.0	101	21.8	100	648	100	98.1	101	636	101	(21)
85.0	100	96.5	101	22.8	100	505	100	98.2	100	496	100	(22)
89.6	101	97.6	101	22.1	100	546	101	98.5	100	538	101	(23)
87.1	102	96.4	100	22.0	100	539	102	98.5	100	531	103	(24)
89.5	102	96.5	101	21.6	101	543	104	98.2	101	533	105	(25)
85.6	100	96.2	102	21.6	100	553	101	98.4	102	544	103	(26)
88.3	99	95.2	100	22.2	101	538	101	97.4	100	524	101	(27)
87.7	99	94.6	101	21.1	100	529	101	96.8	100	512	102	(28)
92.5	102	95.5	101	21.8	99	524	99	97.5	101	511	100	(29)
86.0	100	95.8	101	21.5	100	549	102	97.1	100	533	102	(30)
86.1	99	95.2	101	21.9	100	530	102	97.7	101	518	103	(31)
90.8	100	97.5	102	22.8	102	537	100	98.7	101	530	101	(32)
91.3	102	97.2	101	22.1	101	547	103	98.5	101	539	104	(33)
92.1	103	96.1	101	21.9	99	553	100	98.0	101	542	101	(34)
89.5	101	98.0	102	21.9	100	554	101	98.7	101	547	101	(35)
90.6	103	96.0	101	21.7	99	535	102	97.9	101	524	102	(36)
81.6	97	97.5	102	21.4	102	506	102	98.4	101	498	104	(37)
91.8	102	92.2	99	21.0	100	549	103	94.7	99	520	102	(38)
89.5	98	95.3	100	21.2	100	532	102	97.2	100	517	102	(39)
89.7	100	96.9	101	21.5	101	484	100	97.9	100	474	100	(40)
87.2	100	94.2	101	21.2	98	532	101	96.8	101	515	102	(41)
85.6	97	92.9	100	21.4	99	555	101	96.0	100	533	101	(42)
84.3	97	94.6	100	21.3	99	537	105	96.6	100	519	105	(43)
90.4	101	94.9	101	20.7	97	552	101	97.1	101	536	102	(44)
88.1	100	94.6	101	20.9	99	532	99	96.6	101	514	99	(45)
88.1	100	96.0	101	21.0	99	520	100	97.5	100	507	100	(46)
86.1	100	95.5	100	21.0	98	510	100	97.3	100	496	100	(47)
…	nc	…	nc	…	nc	…	nc	…	nc	…	nc	(48)

3 東京都及び沖縄県については、水稻作況標本筆を設置していないことから「…」で示した。

4 千もみ当たり収量、玄米千粒重及び10 a 当たり玄米重は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

3 平成28年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況

全 都 道 府 県			ふるい目幅別重量分布状況						
			計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
			%	%	%	%	%	%	%
全	国	(1)	100.0	0.7	1.2	1.7	2.4	14.0	80.0
北	海 道	(2)	100.0	0.6	1.0	1.2	1.9	11.2	84.1
青	森	(3)	100.0	0.5	0.8	1.0	1.5	9.2	87.0
岩	手	(4)	100.0	0.4	0.6	0.9	1.3	9.7	87.1
宮	城	(5)	100.0	0.5	0.7	1.0	1.6	12.1	84.1
秋	田	(6)	100.0	0.3	0.7	1.3	1.4	10.1	86.2
山	形	(7)	100.0	0.3	0.6	0.9	1.6	9.4	87.2
福	島	(8)	100.0	0.5	1.1	1.4	1.9	12.6	82.5
茨	城	(9)	100.0	0.8	1.5	1.8	3.2	19.0	73.7
栃	木	(10)	100.0	0.7	1.1	1.8	2.3	19.7	74.4
群	馬	(11)	100.0	1.5	1.7	3.4	6.2	23.4	63.8
埼	玉	(12)	100.0	1.0	1.6	2.6	4.1	24.4	66.3
千	葉	(13)	100.0	0.8	1.2	1.8	2.3	13.9	80.0
東	京	(14)	100.0	0.8	1.3	2.0	3.3	16.6	76.0
神	奈 川	(15)	100.0	1.1	1.1	1.6	2.6	11.3	82.3
新	潟	(16)	100.0	0.5	1.0	1.3	1.9	11.2	84.1
富	山	(17)	100.0	0.3	0.7	1.0	1.5	11.7	84.8
石	川	(18)	100.0	0.4	0.5	0.7	1.1	7.6	89.7
福	井	(19)	100.0	0.6	1.2	1.4	2.0	11.5	83.3
山	梨	(20)	100.0	0.8	1.1	1.3	2.6	13.9	80.3
長	野	(21)	100.0	0.5	1.0	1.3	2.0	12.1	83.1
岐	阜	(22)	100.0	0.8	1.2	1.3	1.8	10.0	84.9
静	岡	(23)	100.0	0.4	0.8	1.3	1.9	11.7	83.9
愛	知	(24)	100.0	0.6	1.2	1.4	1.7	11.0	84.1
三	重	(25)	100.0	0.9	1.3	1.6	2.2	11.7	82.3
滋	賀	(26)	100.0	0.6	1.1	1.5	1.9	10.4	84.5
京	都	(27)	100.0	0.6	1.2	1.2	1.3	7.7	88.0
大	阪	(28)	100.0	1.0	1.8	3.0	3.8	17.7	72.7
兵	庫	(29)	100.0	0.8	1.4	2.2	2.6	14.2	78.8
奈	良	(30)	100.0	0.8	1.7	2.1	2.9	14.3	78.2
和	歌 山	(31)	100.0	0.8	1.3	1.7	2.1	12.3	81.8
鳥	取	(32)	100.0	0.5	0.9	1.0	1.7	8.0	87.9
島	根	(33)	100.0	0.5	0.8	1.3	1.5	8.0	87.9
岡	山	(34)	100.0	0.9	1.3	2.5	3.1	16.6	75.6
広	島	(35)	100.0	0.5	1.0	1.4	1.7	10.3	85.1
山	口	(36)	100.0	0.8	1.1	2.4	2.9	14.3	78.5
徳	島	(37)	100.0	0.6	0.9	1.6	2.0	11.8	83.1
早 期 栽 培	(38)	100.0	0.5	0.8	1.5	1.9	12.6	82.7	
普 通 栽 培	(39)	100.0	0.6	1.0	1.7	2.1	11.3	83.3	
香 川	(40)	100.0	0.8	2.2	3.2	4.6	26.0	63.2	
愛 媛	(41)	100.0	1.3	2.0	3.0	4.4	20.0	69.3	
高 知	(42)	100.0	0.5	0.8	1.1	1.8	9.6	86.2	
早 期 栽 培	(43)	100.0	0.4	0.6	0.9	1.3	7.9	88.9	
普 通 栽 培	(44)	100.0	0.7	1.1	1.4	2.4	12.0	82.4	
福 岡	(45)	100.0	1.2	2.8	4.1	4.7	25.5	61.7	
佐 賀	(46)	100.0	1.2	2.1	2.9	3.8	21.7	68.3	
長 崎	(47)	100.0	1.0	2.1	3.5	5.6	26.7	61.1	
熊 本	(48)	100.0	1.2	2.4	3.3	4.9	26.5	61.7	
大 分	(49)	100.0	1.4	3.1	4.3	6.9	30.6	53.7	
宮 崎	(50)	100.0	1.0	1.7	2.5	3.9	23.3	67.6	
早 期 栽 培	(51)	100.0	0.6	0.9	1.2	2.0	14.9	80.4	
普 通 栽 培	(52)	100.0	1.3	2.1	3.2	5.0	28.2	60.2	
鹿 児 島	(53)	100.0	1.1	2.2	3.6	4.8	26.3	62.0	
早 期 栽 培	(54)	100.0	1.1	1.9	3.2	4.2	24.8	64.8	
普 通 栽 培	(55)	100.0	1.1	2.3	3.7	5.0	26.7	61.2	
沖 縄	(56)	100.0	0.6	1.0	1.4	1.8	7.5	87.7	

注：1 対平均差に用いた平均値は、直近5か年の重量割合の平均値である。

2 未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる（以下同じ。）。

対平均差							
計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上	
ホ° イント	ホ° イント	ホ° イント	ホ° イント	ホ° イント	ホ° イント	ホ° イント	
0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.8	1.5	(1)
0.0	0.0	0.0	△ 0.1	0.1	0.8	△ 0.8	(2)
0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.3	△ 0.2	△ 0.3	1.0	(3)
0.0	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.5	△ 2.0	3.3	(4)
0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.3	△ 0.1	△ 0.2	0.8	(5)
0.0	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.4	△ 1.2	△ 2.5	4.6	(6)
0.0	△ 0.3	△ 0.2	△ 0.5	△ 0.8	△ 4.2	6.0	(7)
0.0	0.1	0.0	△ 0.1	△ 0.1	1.0	△ 0.9	(8)
0.0	0.4	0.2	△ 0.3	0.2	1.8	△ 2.3	(9)
0.0	△ 0.2	△ 0.1	△ 0.5	△ 0.8	△ 0.8	2.4	(10)
0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.8	0.2	0.9	(11)
0.0	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.5	0.0	0.3	0.7	(12)
0.0	0.0	0.1	△ 0.3	△ 0.5	△ 5.0	5.7	(13)
0.0	△ 0.4	△ 0.4	△ 1.2	△ 1.7	△ 3.8	7.5	(14)
0.0	△ 0.9	△ 0.6	△ 2.0	△ 1.8	△ 8.0	13.3	(15)
0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.3	△ 0.2	△ 1.4	2.1	(16)
0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.4	△ 3.3	4.1	(17)
0.0	△ 0.1	△ 0.4	△ 0.5	△ 0.8	△ 3.9	5.7	(18)
0.0	△ 0.2	△ 0.1	△ 0.4	△ 0.6	△ 3.5	4.8	(19)
0.0	△ 0.2	△ 0.5	△ 0.6	△ 0.7	△ 3.2	5.2	(20)
0.0	△ 0.2	△ 0.4	△ 0.3	△ 0.7	△ 2.0	3.6	(21)
0.0	△ 0.1	0.0	△ 0.4	△ 0.8	△ 2.3	3.6	(22)
0.0	△ 0.1	△ 0.3	△ 0.4	△ 0.4	△ 1.2	2.4	(23)
0.0	△ 0.1	0.2	△ 0.1	△ 0.4	△ 1.1	1.5	(24)
0.0	△ 0.2	△ 0.1	△ 0.3	△ 0.7	△ 2.1	3.4	(25)
0.0	△ 0.4	△ 0.5	△ 0.7	△ 0.7	△ 3.1	5.4	(26)
0.0	△ 0.1	0.0	△ 0.3	△ 0.4	△ 1.6	2.4	(27)
0.0	△ 0.3	△ 0.1	△ 1.0	△ 0.5	△ 0.8	2.7	(28)
0.0	△ 0.3	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.5	△ 1.3	2.6	(29)
0.0	0.0	△ 0.2	0.1	0.0	0.3	△ 0.2	(30)
0.0	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.2	△ 1.0	1.8	(31)
0.0	△ 0.3	△ 0.4	△ 0.7	△ 0.9	△ 3.3	5.6	(32)
0.0	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.5	△ 0.5	△ 3.6	5.1	(33)
0.0	△ 0.1	△ 0.2	0.3	0.4	2.5	△ 2.9	(34)
0.0	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.4	△ 1.8	3.0	(35)
0.0	△ 0.2	△ 0.5	0.1	△ 0.2	△ 1.9	2.7	(36)
0.0	△ 0.6	△ 0.8	△ 1.0	△ 0.9	△ 3.3	6.6	(37)
0.0	△ 0.6	△ 0.7	△ 0.9	△ 0.9	△ 2.4	5.5	(38)
0.0	△ 0.6	△ 0.8	△ 1.1	△ 0.9	△ 3.8	7.2	(39)
0.0	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.5	△ 0.6	1.0	1.1	(40)
0.0	0.1	0.2	0.4	0.6	1.9	△ 3.2	(41)
0.0	△ 0.4	△ 0.5	△ 0.5	△ 1.1	△ 4.7	7.2	(42)
0.0	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.2	△ 0.9	△ 4.4	6.0	(43)
0.0	△ 0.6	△ 0.7	△ 0.9	△ 1.6	△ 5.3	9.1	(44)
0.0	△ 0.2	0.4	0.9	0.2	5.3	△ 6.6	(45)
0.0	△ 0.1	0.1	0.1	0.3	3.9	△ 4.3	(46)
0.0	△ 0.3	△ 0.3	0.0	△ 0.1	0.0	0.7	(47)
0.0	0.0	0.3	0.3	1.0	6.8	△ 8.4	(48)
0.0	△ 0.1	0.1	0.7	0.2	4.3	△ 5.2	(49)
0.0	△ 0.1	0.0	0.1	0.1	3.1	△ 3.2	(50)
0.0	△ 0.1	△ 0.3	△ 0.4	△ 0.8	△ 5.6	7.2	(51)
0.0	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.1	△ 0.3	3.1	△ 2.3	(52)
0.0	0.1	0.4	0.8	0.7	5.4	△ 7.4	(53)
0.0	0.2	0.4	0.6	0.1	△ 0.8	△ 0.5	(54)
0.0	0.0	0.4	0.8	0.9	6.7	△ 8.8	(55)
0.0	△ 0.6	△ 1.6	△ 1.5	△ 2.8	△ 14.5	21.0	(56)

4 平成28年産水稻玄米のふるい目幅別10 a 当たり収量

単位：kg

全 国 都道府県						
	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
全 国	544	540	534	524	511	435
北海道	551	548	542	536	525	463
青 森	604	601	596	590	581	525
岩 手	540	538	535	530	523	470
宮 城	554	551	547	542	533	466
秋 田	591	589	585	577	569	509
山 形	608	606	603	597	587	530
福 島	555	552	546	538	528	458
茨 城	521	517	509	500	483	384
栃 木	551	547	541	531	518	410
群 馬	505	497	489	472	440	322
埼 玉	494	489	481	468	448	328
千 葉	549	545	538	528	516	439
東 京	415	412	406	398	384	315
神 奈 川	495	490	484	476	463	407
新 潟	581	578	572	565	554	489
富 山	566	564	560	555	546	480
石 川	534	532	529	525	520	479
福 井	535	532	525	518	507	446
山 梨	547	543	537	529	515	439
長 野	624	621	615	607	594	519
岐 阜	486	482	476	470	461	413
静 岡	525	523	519	512	502	440
愛 知	521	518	512	504	495	438
三 重	522	517	511	502	491	430
滋 賀	534	531	525	517	507	451
京 都	516	513	507	501	494	454
大 阪	505	500	491	476	457	367
兵 庫	501	497	490	479	466	395
奈 良	525	521	512	501	486	411
和 歌 山	507	503	496	488	477	415
鳥 取	522	519	515	509	501	459
島 根	528	525	521	514	506	464
岡 山	533	528	521	508	491	403
広 島	531	528	523	516	507	452
山 口	512	508	502	490	475	402
徳 島	490	487	483	475	465	407
早 期 栽 培	480	478	474	467	457	397
普 通 栽 培	497	494	489	481	470	414
香 川	508	504	493	477	453	321
愛 媛	508	501	491	476	454	352
高 知	458	456	452	447	439	395
早 期 栽 培	481	479	476	472	466	428
普 通 栽 培	428	425	420	414	404	353
福 岡	501	495	481	460	437	309
佐 賀	521	515	504	489	469	356
長 崎	496	491	481	463	435	303
熊 本	527	521	508	491	465	325
大 分	504	497	481	460	425	271
宮 崎	498	493	485	472	453	337
早 期 栽 培	461	458	454	449	439	371
普 通 栽 培	523	516	505	488	462	315
鹿 児 島	483	478	467	450	426	299
早 期 栽 培	429	424	416	402	384	278
普 通 栽 培	498	493	481	463	438	305
沖 縄	289	287	284	280	275	253

注： ふるい目幅別の10 a 当たり収量とは、都道府県別の10 a 当たり収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

5 平成28年産水稻玄米のふるい目幅別収穫量（子実用）

単位：t

全 国 都道府県	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
全 国	8,042,000	7,986,000	7,889,000	7,752,000	7,559,000	6,434,000
北 海 道	578,600	575,100	569,300	562,400	551,400	486,600
青 森	257,300	256,000	254,000	251,400	247,500	223,900
岩 手	271,600	270,500	268,900	266,400	262,900	236,600
宮 城	369,000	367,200	364,600	360,900	355,000	310,300
秋 田	515,400	513,900	510,200	503,500	496,300	444,300
山 形	395,200	394,000	391,600	388,100	381,800	344,600
福 島	356,300	354,500	350,600	345,600	338,800	293,900
茨 城	361,100	358,200	352,800	346,300	334,700	266,100
栃 木	316,300	314,100	310,600	304,900	297,600	235,300
群 馬	77,800	76,600	75,300	72,700	67,800	49,600
埼 玉	156,600	155,000	152,500	148,500	142,000	103,800
千 葉	305,800	303,400	299,700	294,200	287,100	244,600
東 京	627	622	614	601	581	477
神 奈 川	15,400	15,200	15,100	14,800	14,400	12,700
新 潟	678,600	675,200	668,400	659,600	646,700	570,700
富 山	215,600	215,000	213,400	211,300	208,100	182,800
石 川	136,700	136,200	135,500	134,500	133,000	122,600
福 井	134,300	133,500	131,900	130,000	127,300	111,900
山 梨	27,300	27,100	26,800	26,400	25,700	21,900
長 野	204,000	203,000	200,900	198,300	194,200	169,500
岐 阜	107,900	107,000	105,700	104,300	102,400	91,600
静 岡	84,000	83,700	83,000	81,900	80,300	70,500
愛 知	144,300	143,400	141,700	139,700	137,200	121,400
三 重	144,100	142,800	140,900	138,600	135,500	118,600
滋 賀	170,300	169,300	167,400	164,900	161,600	143,900
京 都	76,400	75,900	75,000	74,100	73,100	67,200
大 阪	26,800	26,500	26,100	25,200	24,200	19,500
兵 庫	185,400	183,900	181,300	177,200	172,400	146,100
奈 良	45,700	45,300	44,600	43,600	42,300	35,700
和 歌 山	34,100	33,800	33,400	32,800	32,100	27,900
鳥 取	66,300	66,000	65,400	64,700	63,600	58,300
島 根	93,500	93,000	92,300	91,100	89,700	82,200
岡 山	162,000	160,500	158,400	154,400	149,400	122,500
広 島	128,000	127,400	126,100	124,300	122,100	108,900
山 口	107,500	106,600	105,500	102,900	99,800	84,400
徳 島	57,300	57,000	56,400	55,500	54,400	47,600
早 期 栽 培	21,500	21,400	21,200	20,900	20,500	17,800
普 通 栽 培	35,700	35,500	35,100	34,500	33,800	29,700
香 川	67,100	66,600	65,100	62,900	59,900	42,400
愛 媛	72,100	71,200	69,700	67,600	64,400	50,000
高 知	54,000	53,700	53,300	52,700	51,700	46,500
早 期 栽 培	31,600	31,500	31,300	31,000	30,600	28,100
普 通 栽 培	22,200	22,000	21,800	21,500	21,000	18,300
福 岡	180,400	178,200	173,200	165,800	157,300	111,300
佐 賀	129,200	127,700	124,900	121,200	116,300	88,200
長 崎	59,500	58,900	57,700	55,600	52,200	36,400
熊 本	178,100	176,000	171,700	165,800	157,100	109,900
大 分	107,400	105,900	102,600	97,900	90,500	57,700
宮 崎	83,700	82,900	81,400	79,300	76,100	56,600
早 期 栽 培	31,000	30,800	30,500	30,200	29,500	24,900
普 通 栽 培	52,300	51,600	50,500	48,800	46,200	31,500
鹿 児 島	101,400	100,300	98,100	94,400	89,500	62,900
早 期 栽 培	19,800	19,600	19,200	18,600	17,700	12,800
普 通 栽 培	81,700	80,800	78,900	75,900	71,800	50,000
沖 縄	2,270	2,260	2,230	2,200	2,160	1,990

注： ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、都道府県別の収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

6 水稻における農家等が使用したふるい目幅の分布

【平成28年産水稻作況標本（基準）筆農家からの聞き取り結果】

単位：％

全 国 都 道 府 県	計	1.70mm	1.75mm	1.80mm	1.85mm	1.90mm	2.00mm 以 上
全 国	100.0	0.3	3.0	24.9	38.1	32.8	0.9
北 海 道	100.0	－	－	0.3	16.8	77.4	5.5
青 森	100.0	－	－	－	1.5	98.5	－
岩 手	100.0	0.3	－	－	4.6	95.1	－
宮 城	100.0	－	－	－	2.3	97.7	－
秋 田	100.0	－	0.3	0.3	23.5	75.9	－
山 形	100.0	－	－	0.3	19.8	79.6	0.3
福 島	100.0	－	－	1.0	59.4	39.6	－
茨 城	100.0	0.4	1.1	19.9	76.8	1.8	－
栃 木	100.0	－	1.0	3.1	95.6	0.3	－
群 馬	100.0	3.2	3.2	87.8	4.5	1.3	－
埼 玉	100.0	1.1	34.2	55.6	9.1	－	－
千 葉	100.0	2.1	1.8	89.0	6.4	0.7	－
東 京	100.0	－	－	100.0	－	－	－
神 奈 川	100.0	2.0	17.6	72.5	5.9	2.0	－
新 潟	100.0	－	0.4	1.9	66.6	29.2	1.9
富 山	100.0	－	－	－	9.9	87.2	2.9
石 川	100.0	－	－	2.6	52.6	44.8	－
福 井	100.0	－	－	0.4	1.7	97.5	0.4
山 梨	100.0	－	22.6	51.0	26.4	－	－
長 野	100.0	－	－	24.9	63.9	10.5	0.7
岐 阜	100.0	－	6.4	42.4	44.8	5.2	1.2
静 岡	100.0	0.5	4.8	48.1	46.6	－	－
愛 知	100.0	－	－	9.4	52.7	37.9	－
三 重	100.0	－	0.4	35.9	60.4	2.5	0.8
滋 賀	100.0	－	－	8.7	43.6	47.7	－
京 都	100.0	－	－	36.7	52.5	9.6	1.2
大 阪	100.0	4.3	46.5	44.9	4.3	－	－
兵 庫	100.0	－	6.6	36.1	44.0	3.3	10.0
奈 良	100.0	1.9	1.9	83.3	12.0	0.9	－
和 歌 山	100.0	－	4.7	95.3	－	－	－
鳥 取	100.0	－	－	13.2	86.8	－	－
島 根	100.0	－	－	6.5	66.6	26.9	－
岡 山	100.0	－	1.2	19.0	77.0	0.8	2.0
広 島	100.0	－	2.1	21.4	67.7	7.8	1.0
山 口	100.0	－	－	2.6	81.3	16.1	－
徳 島	100.0	－	7.7	85.2	7.1	－	－
香 川	100.0	－	32.9	58.5	8.6	－	－
愛 媛	100.0	－	－	37.8	62.2	－	－
高 知	100.0	－	4.7	87.2	7.4	0.7	－
福 岡	100.0	－	1.4	11.0	86.8	0.4	0.4
佐 賀	100.0	－	－	1.4	52.5	45.6	0.5
長 崎	100.0	3.3	24.2	56.8	13.7	2.0	－
熊 本	100.0	－	2.9	37.1	57.8	2.2	－
大 分	100.0	－	－	66.2	33.8	－	－
宮 崎	100.0	－	－	99.5	0.5	－	－
鹿 児 島	100.0	－	－	81.5	18.5	－	－
沖 縄	100.0	－	20.0	80.0	－	－	－

注：この表は水稻作況標本（基準）筆農家等が使用したふるい目幅別の農家数割合を示したものである。

7 平成28年産水稻の作況標本筆の10 a 当たり玄米重の分布状況

単位: %

全 国 ・ 都道府県	計	100kg未満	100 ～200	200 ～300	300 ～400	400 ～500	500 ～600	600 ～700	700 ～800	800kg以上
全 国	100.0	0.1	0.2	0.7	4.4	22.1	45.3	23.8	3.2	0.2
北 海 道	100.0	—	—	0.2	2.1	20.0	49.1	26.7	1.9	—
青 森	100.0	—	—	—	0.3	9.4	34.0	40.8	14.9	0.6
岩 手	100.0	0.6	0.3	—	5.0	20.9	45.9	24.1	3.2	—
宮 城	100.0	—	0.3	0.6	1.5	14.8	46.4	36.1	0.3	—
秋 田	100.0	—	—	—	1.1	6.6	31.8	59.2	1.3	—
山 形	100.0	—	—	0.6	0.3	9.1	27.4	44.6	17.4	0.6
福 島	100.0	—	—	0.3	2.0	17.7	47.6	28.3	3.4	0.7
茨 城	100.0	0.4	—	0.4	3.2	23.3	59.1	13.6	—	—
栃 木	100.0	—	—	0.4	1.4	15.7	51.1	28.9	2.5	—
群 馬	100.0	—	—	—	4.4	37.8	46.1	11.1	0.6	—
埼 玉	100.0	—	—	0.6	6.1	43.9	43.3	6.1	—	—
千 葉	100.0	—	—	0.4	2.3	18.5	48.5	26.5	3.8	—
東 京	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
神 奈 川	100.0	—	—	2.9	4.3	30.0	59.9	2.9	—	—
新 潟	100.0	—	—	0.2	2.2	11.4	37.3	39.7	9.2	—
富 山	100.0	—	—	0.4	1.1	11.5	48.1	34.8	4.1	—
石 川	100.0	—	—	—	3.9	23.0	50.1	21.3	1.7	—
福 井	100.0	—	—	1.7	1.3	16.1	65.2	15.7	—	—
山 梨	100.0	—	—	—	6.7	18.0	39.4	34.8	1.1	—
長 野	100.0	—	—	—	2.5	6.3	21.1	46.2	21.1	2.8
岐 阜	100.0	—	—	—	8.1	42.7	43.8	5.4	—	—
静 岡	100.0	—	—	1.1	5.0	24.6	47.0	21.2	1.1	—
愛 知	100.0	—	—	—	3.8	28.1	53.8	14.3	—	—
三 重	100.0	—	—	—	7.0	24.3	49.1	18.3	1.3	—
滋 賀	100.0	—	—	0.5	3.8	23.3	45.7	24.3	2.4	—
京 都	100.0	—	—	1.3	4.7	24.7	55.9	12.7	0.7	—
大 阪	100.0	—	—	—	8.0	32.0	52.0	8.0	—	—
兵 庫	100.0	—	0.4	1.3	6.5	33.5	44.4	13.9	—	—
奈 良	100.0	—	—	3.0	3.0	21.0	53.0	19.0	1.0	—
和 歌 山	100.0	—	—	1.0	8.0	32.0	45.0	13.0	1.0	—
鳥 取	100.0	—	—	0.7	4.7	32.0	41.9	18.7	2.0	—
島 根	100.0	—	0.5	1.0	6.7	23.6	42.1	24.6	1.0	0.5
岡 山	100.0	—	0.4	—	4.2	23.8	48.2	22.1	1.3	—
広 島	100.0	—	0.5	0.5	7.7	21.4	41.7	24.5	3.2	0.5
山 口	100.0	—	1.1	—	8.1	27.6	47.6	15.1	0.5	—
徳 島	100.0	—	—	—	8.0	40.0	48.0	4.0	—	—
香 川	100.0	—	—	—	5.3	30.0	54.0	10.7	—	—
愛 媛	100.0	0.7	—	2.7	4.7	30.7	47.9	13.3	—	—
高 知	100.0	—	1.8	5.3	12.9	40.0	33.5	6.5	—	—
福 岡	100.0	0.8	—	1.5	6.9	27.3	51.6	11.5	0.4	—
佐 賀	100.0	—	0.5	1.0	4.3	24.3	52.3	17.6	—	—
長 崎	100.0	0.7	—	4.0	10.0	28.7	40.0	15.3	1.3	—
熊 本	100.0	—	0.4	1.1	6.1	20.7	57.1	14.6	—	—
大 分	100.0	0.5	—	0.5	8.7	26.8	52.6	9.8	1.1	—
宮 崎	100.0	—	—	0.5	8.1	39.2	39.8	12.4	—	—
鹿 児 島	100.0	1.5	1.5	2.0	13.5	26.5	45.0	9.0	1.0	—
沖 縄	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…

注：1 東京都及び沖縄県については、水稻作況標本筆を設置していないことから「…」で示した。

2 10 a 当たり玄米重は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

8 平成28年産水稻の作柄表示地帯別作況指数

【農家等が使用しているふるい目幅ベース】

都 道 府 県 (作 況 指 数)	作 柄 表 示 地 帯	作 況 指 数	都 道 府 県 (作 況 指 数)	作 柄 表 示 地 帯	作 況 指 数
北 海 道 (102)	石 狩	103	群 馬 (102)	中 毛	102
	南 空 知	102		北 毛	101
	北 空 知	102		東 毛	102
	上 川	102	埼 玉 (101)	東 部	101
	留 萌	108		西 部	102
	渡 島	99	千 葉 (102)	京 葉	102
	檜 山	98		九 十 九 里	103
	後 志	101		南 房 総	103
	胆 振	100			
	日 高	101			
	オホーツク・十勝	108	東 京	-	101
青 森 (104)	青 森	103	(101)		
	津 軽	103	神 奈 川	-	101
	南 部 ・ 下 北	104	(101)		
岩 手 (102)	北 上 川 上 流	103	新 潟 (108)	岩 船	106
	北 上 川 下 流	102		下 越 北	108
	東 部	97		下 越 南	109
	北 部	102		中 越	108
宮 城 (105)				魚 沼	109
	南 部	103		上 越	106
	中 部	104		佐 渡	104
	北 部	105	富 山 (106)		
	東 部	104		-	106
秋 田 (104)					
	県 北	104	石 川 (104)	加 賀	104
	県 中 央	104		能 登	104
山 形 (103)	県 南	104	福 井 (104)	嶺 北	104
	村 山	103		嶺 南	104
	最 上	102			
	置 賜	104	山 梨 (101)	-	101
福 島 (102)	庄 内	103	長 野 (101)	東 信	99
	中 通 り	102		南 信	100
	浜 通 り	102		中 信	100
茨 城 (99)	会 津	102		北 信	106
	北 部	99	岐 阜 (100)	西 南 濃	101
	鹿 行	100		中 濃	99
	南 部	98		東 濃	98
栃 木 (102)	西 部	98		飛 騨	96
	北 部	103	静 岡 (101)	東 部	99
	中 部	101		西 部	103
	南 部	103			

注：1 各全国農業地域に所在する農家等が使用しているふるい目幅について、その目幅が大きいものから数えて9割を占めるまでのふるいの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

都 道 府 県 (作 況 指 数)	作 柄 表 示 地 帯	作況指数	都 道 府 県 (作 況 指 数)	作 柄 表 示 地 帯	作況指数
愛 知 (103)	尾 張	102	高 知 (100)	中 東 部	100
	西 三 河	103		西 部	100
	東 三 河	103	福 岡 (100)	福 岡	99
三 重 (105)	北 勢	105		北 東 部	104
	中 勢	105		筑 後	98
	南 勢	106	佐 賀 (100)	佐 賀	100
	伊 賀	101		松 浦	103
滋 賀 (104)	湖 南	104	長 崎 (104)	南 部	103
	湖 北	103		北 部	104
京 都 (101)	南 部	102		五 島	105
	北 部	100		壱 岐 ・ 対 馬	108
大 阪 (102)	-	102	熊 本 (102)	県 北	102
	兵 庫	100		阿 蘇	104
奈 良 (102)	県 南	100		阿 蘇 南	103
	県 北	99		天 草	97
和 歌 山 (102)	淡 路	104	大 分 (100)	北 部	101
	-	102		湾 岸	100
鳥 取 (102)	東 部	101		南 部	100
	西 部	102		日 田	101
島 根 (104)	出 雲	104	宮 崎 (100)	広 域 沿 海	99
	石 見	104		広 域 霧 島	102
岡 山 (101)	南 部	101		西 北 山 間	102
	中 北 部	101		薩 摩 半 島	98
広 島 (102)	南 部	102	鹿 児 島 (100)	出 水 薩 摩	100
	北 部	102		伊 佐 始 良	101
山 口 (102)	東 部	102		大 隅 半 島	98
	西 部	102		熊 毛 ・ 大 島	97
	長 北	101	沖 縄 (94)	沖 縄 諸 島	105
徳 島 (104)	北 部	104		八 重 山	89
	南 部	104			
香 川 (102)	-	102			
愛 媛 (102)	東 予	101			
	中 予	102			
	南 予	103			

2 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作況指数は早期栽培（第一期稲）と普通期栽培（第二期稲）を合算したものである。

9 平成28年産水稻の玄米品位の状況

単位：％

全 国 農 業 地 域	区 分	整 粒	未 熟 粒	乳 白 粒 ・ 腹 白 粒	被 害 粒	死 米 ・ 着 色 粒
全 国	重量割合	72.8	22.8	2.4	4.4	0.6
	前 年 値	72.1	23.0	2.2	4.8	0.8
	対前年差	0.7	△0.2	0.2	△0.4	△0.2
北 海 道	重量割合	70.7	25.0	5.6	4.4	1.2
	前 年 値	70.4	24.3	2.4	5.3	1.1
	対前年差	0.3	0.7	3.2	△0.9	0.1
東 北	重量割合	78.9	17.8	1.0	3.3	0.4
	前 年 値	76.1	18.7	1.8	5.3	0.9
	対前年差	2.8	△0.9	△0.8	△2.0	△0.5
北 陸	重量割合	71.4	21.1	2.0	7.6	0.5
	前 年 値	73.9	20.3	2.0	5.7	0.7
	対前年差	△2.5	0.8	0.0	1.9	△0.2
関 東 ・ 東 山	重量割合	71.0	26.0	2.2	3.1	0.6
	前 年 値	72.4	22.6	2.4	5.0	0.8
	対前年差	△1.4	3.4	△0.2	△1.9	△0.2
東 海	重量割合	70.6	25.3	1.9	4.1	0.6
	前 年 値	70.9	25.2	2.6	3.9	1.0
	対前年差	△0.3	0.1	△0.7	0.2	△0.4
近 畿	重量割合	68.1	26.3	3.6	5.8	0.9
	前 年 値	70.1	25.3	2.9	4.6	0.8
	対前年差	△2.0	1.0	0.7	1.2	0.1
中 国	重量割合	72.2	21.9	3.1	6.0	0.9
	前 年 値	71.5	25.4	3.2	3.3	0.9
	対前年差	0.7	△3.5	△0.1	2.7	0.0
四 国	重量割合	69.5	26.4	3.7	4.1	0.7
	前 年 値	64.1	31.5	2.8	4.4	1.1
	対前年差	5.4	△5.1	0.9	△0.3	△0.4
九 州	重量割合	69.6	26.8	3.4	3.8	0.9
	前 年 値	65.1	31.2	1.2	3.7	0.7
	対前年差	4.5	△4.4	2.2	0.1	0.2

- 注：1 作況基準筆等の刈取試料を、穀粒判別器を用いて品位分析したものである。
- 2 当該品位分析は、各全国農業地域に所在する農家等が使用しているふるい目幅について、その目幅が大きいものから数えて9割を占めるまでのふるいの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。
- 3 九州には沖縄県のデータを含む。

10 平成28年産水稻の被害面積及び被害量

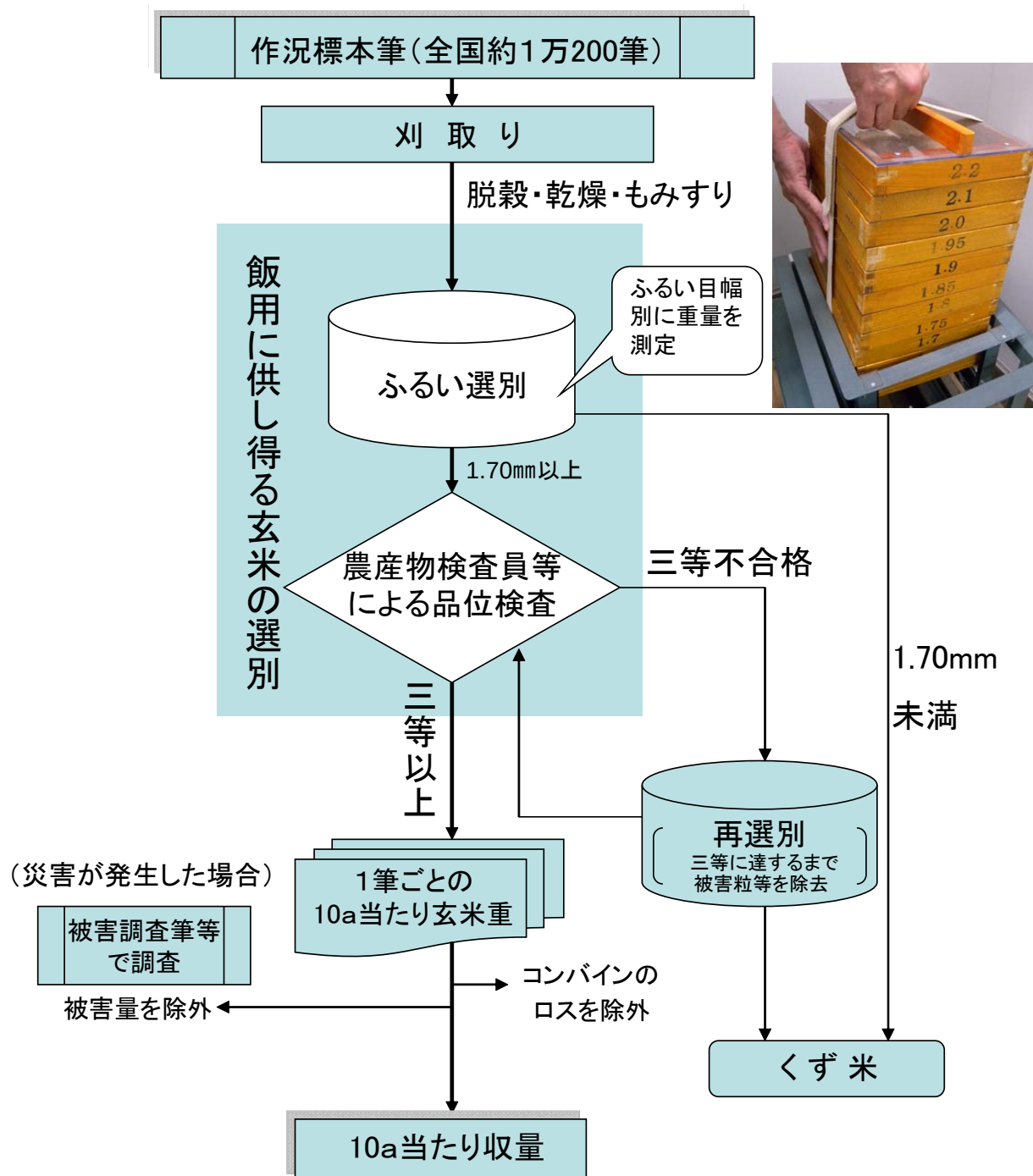
全 国 都道府県	総 数		気 象 被 害				病 害		虫 害	
			日 照 不 足							
	被害面積	被 害 量	被害面積	被 害 量	被害面積	被 害 量	被害面積	被 害 量	被害面積	被 害 量
	ha	t	ha	t	ha	t	ha	t	ha	t
全 国	2,746,000	478,000	1,503,000	294,800	808,500	170,600	683,300	118,600	449,300	41,100
北 海 道	198,400	38,700	148,900	35,700	68,700	16,700	36,400	2,430	10,200	424
青 森	56,100	12,700	39,800	11,600	24,600	9,760	6,190	610	7,670	304
岩 手	69,300	21,900	58,400	20,000	50,300	17,700	8,590	1,650	1,450	102
宮 城	103,200	20,700	74,600	16,300	49,500	9,970	15,000	2,810	8,690	705
秋 田	139,800	26,100	98,900	22,600	87,200	21,200	21,500	2,460	18,900	966
山 形	166,800	24,900	120,800	20,600	58,000	10,200	19,300	2,920	21,000	1,050
福 島	138,300	19,100	95,600	12,800	64,200	8,030	21,200	4,510	17,800	1,260
茨 城	129,100	38,300	80,400	25,000	32,500	11,500	26,700	9,490	19,600	3,210
栃 木	107,500	22,400	33,600	10,900	12,000	1,900	54,800	10,400	15,200	825
群 馬	23,700	8,210	7,440	3,850	3,790	2,420	9,710	3,000	4,780	1,010
埼 玉	83,000	10,400	40,100	5,160	31,700	4,000	26,100	4,170	15,400	922
千 葉	61,600	15,900	39,600	10,700	7,900	1,350	11,000	3,240	7,570	767
東 京	288	25	114	10	106	9	105	10	47	2
神 奈 川	8,180	712	3,770	368	3,120	232	3,180	281	371	10
新 潟	98,600	5,150	44,300	2,510	—	—	24,900	1,130	21,900	1,030
富 山	15,100	1,260	4,740	477	—	—	4,890	210	4,030	83
石 川	14,400	2,280	5,500	1,090	—	—	3,720	445	4,620	312
福 井	43,900	2,640	30,100	1,340	—	—	7,160	687	6,140	235
山 梨	6,420	1,830	2,850	710	1,500	225	1,980	770	1,060	190
長 野	78,300	11,800	35,800	6,930	6,030	1,540	10,000	2,480	24,900	1,610
岐 阜	50,300	8,270	21,300	2,820	15,900	1,900	16,700	3,890	9,120	864
静 岡	27,100	4,490	5,300	1,420	4,230	1,200	9,820	1,300	9,680	1,160
愛 知	74,800	4,040	40,700	1,030	13,300	437	16,000	1,940	15,300	903
三 重	57,000	4,890	30,400	1,380	16,200	124	12,500	1,460	8,320	737
滋 賀	50,600	7,600	14,000	1,840	—	—	16,100	3,900	18,100	1,030
京 都	17,800	2,880	5,290	403	4,490	91	5,970	943	4,570	350
大 阪	9,810	1,720	4,010	244	3,440	200	2,160	794	2,040	503
兵 庫	59,000	9,480	35,400	6,980	21,600	4,500	7,260	974	13,800	684
奈 良	13,800	2,700	4,470	152	3,660	89	6,870	1,950	2,170	316
和 歌 山	12,200	1,720	2,770	345	—	—	4,690	735	3,190	359
鳥 取	15,900	2,930	5,250	1,180	3,700	720	7,810	1,250	2,460	202
島 根	24,000	3,990	15,000	1,840	6,480	532	6,670	1,350	1,910	375
岡 山	64,700	11,700	19,500	3,530	14,200	2,610	29,200	5,340	13,500	2,030
広 島	31,200	7,440	15,600	3,610	10,100	2,700	10,600	1,960	2,780	468
山 口	40,400	6,220	23,900	2,930	21,000	2,570	8,520	2,360	5,480	403
徳 島	48,800	5,060	23,500	2,890	8,970	1,350	12,800	1,350	10,800	684
香 川	40,600	5,970	12,900	2,320	7,850	1,350	14,600	2,770	10,400	570
愛 媛	31,600	5,050	12,700	1,970	4,260	1,060	10,600	2,120	6,230	614
高 知	36,100	5,490	14,800	3,350	11,800	2,470	9,800	1,360	9,730	461
福 岡	106,400	13,600	53,600	9,390	21,700	4,040	37,300	2,620	11,400	871
佐 賀	58,900	11,100	25,900	3,460	15,600	2,620	20,800	4,500	11,400	2,730
長 崎	33,000	6,310	22,300	3,970	10,600	1,270	5,540	999	4,330	927
熊 本	78,400	15,400	40,300	10,200	33,500	8,100	22,500	3,150	13,600	1,550
大 分	65,900	13,700	24,600	6,250	17,000	4,250	28,700	5,220	9,780	820
宮 崎	52,200	12,800	20,200	6,050	16,800	5,140	21,400	5,460	9,540	1,030
鹿 児 島	102,800	18,000	43,300	6,400	21,000	4,550	26,000	5,080	28,100	5,300
沖 縄	1,010	389	604	117	—	—	35	3	231	133

注：被害面積は、同一地域で2種類以上の被害を受けた場合は重複して計上している。

【参考 1】

収穫量調査の流れ

収穫量調査は、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的として、作況標本筆（【参考 2】参照）ごとに一定面積の稲を刈り取り、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合45%）以上に相当するよう、ふるい目幅1.70mm以上で選別を行い、その重さを計測している（下図参照）。



【参考 2】

作況標本筆^{ふで}とは

収穫量の実測調査の対象とした作況標本筆（1枚のほ場を筆と呼ぶ。^{ふで}）は、各都道府県の水稲の状況が把握できるように、標本理論に基づいて次のように各地で選定し（全国で1万200筆）調査している。

全国の全ての土地
（母集団）



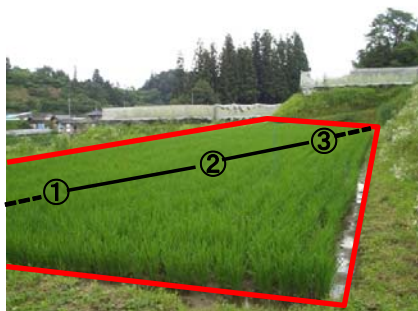
- 1 全国の全ての土地を200m四方（北海道は、400m四方）に区切って編成した単位区のうち、水田が含まれる単位区を調査母集団とし、その中から、無作為抽出法（人間の恣意を排したくじ引きのような選び方）により「標本単位区」を選んでいる。

標本単位区
（200m四方の土地）



- 2 標本単位区の中から無作為に1枚の水田ほ場を選び、「作況標本筆」としている。

作況標本筆
（全国で1万200筆）



- 3 各作況標本筆の対角線上の3か所（①、②、③）を実測調査箇所として、調査箇所ごとに1㎡（合計3㎡）分のサンプル採取（坪刈り）を行っている。

【調査の概要】

1 調査の目的

本調査は、作物統計調査の作付面積調査及び収穫量調査として実施したものであり、水陸稲の作付面積、作柄状況、収穫量等を明らかにすることにより、生産対策、需給調整、経営安定対策、技術指導等の農政推進のための資料とすることを目的としている。

2 調査の対象

全国を対象に調査した。

3 調査対象数

(1) 作付面積調査

ア 水 稲

標本単位区：39,369単位区

イ 陸 稲

	関係団体調査		
	団体数 ①	有効 回収数 ②	有効 回収率 ③=②/①
陸 稲	団体 26	団体 26	% 100.0

(2) 収穫量調査

ア 水 稲

作況標本筆：10,248筆、作況基準筆：647筆

イ 陸 稲

	関係団体調査			標本経営体調査				
	団体数 ①	有効 回収数 ②	有効 回収率 ③=②/①	母集団 の大きさ ④	調査対象 経営体数 ⑤	抽出率 ⑥=⑤/④	有効 回収数 ⑦	有効 回収率 ⑧=⑦/⑤
陸 稲	団体 22	団体 21	% 95.5	経営体 3,318	経営体 337	% 10.2	経営体 66	% 19.6

注：「有効回収数」とは、集計に用いた関係団体及び標本経営体の数であり、回収はされたが、当年産において作付けがなかった経営体等は含まれていない。

関係団体調査は、陸稲の集荷を行っている全ての農協等の関係団体に対して調査を実施している全数調査である。

標本経営体調査の標本抽出は、2015年農林業センサスにおいて、陸稲を販売目的で作付けした農林業経営体から無作為に抽出（母集団名簿を作付面積順に並べ替えを行い、設定した作付面積規模別の標本の大きさに応じて等間隔に抽出する方法（系統抽出法）により抽出）したものである。

4 調査事項

(1) 作付面積調査

水陸稲：作付面積

(2) 収穫量調査

ア 水 稲： 登熟状況、10 a 当たり収量、被害状況、被害種類別被害面積・被害量、耕種条件等

イ 陸 稲： 10 a 当たり収量及び収穫量

5 調査期日

(1) 作付面積調査

ア 水 稲：平成28年7月15日現在

イ 陸 稲：収穫期

(2) 収穫量調査

水陸稲：収穫期

6 調査・集計方法

(1) 作付面積調査

ア 水 稲

職員又は統計調査員による標本単位区に対する実測調査により行った。なお、職員による巡回・見積りにより実測調査結果を補完して取りまとめている。

イ 陸 稲

関係団体に対する往復郵送調査又はオンライン調査により行った。

なお、作付面積の集計は関係団体調査結果を基に職員又は統計調査員による巡回・見積り及び職員による情報収集により補完している。

(2) 収穫量調査

ア 水 稲

職員又は統計調査員による作況標本筆及び作況基準筆に対する実測調査により行った。なお、職員又は統計調査員による巡回・見積りにより実測調査結果を補完して取りまとめている。

ふるい目幅別の調査は、刈取り・もみすりした粗玄米を縦目ふるいにより、ふるい目幅別に選別し重量を計測することにより行った。

イ 陸 稲

関係団体に対する往復郵送調査又はオンライン調査及び標本経営体に対する往復郵送調査により行った。

なお、収穫量の集計は関係団体調査及び標本経営体調査結果から得られた作付面積及び収穫量を基に算出した10a当たり収量（関係団体調査にあつては、標本経営体調査結果による自家消費等の量を勘案して算出）を必要に応じて職員又は統計調査員による巡回及び職員による情報収集の結果により補完し、これに作付面積を乗じて算出している。また、調査結果により算出した各都道府県の10a当たり収量は、調査対象品目について関係団体取扱数量の割合がおおむね80%以上の場合は関係団体調査結果を、おおむね80%未満の場合は標本経営体調査結果を採用している。

7 実績精度

作付面積調査における水稻作付面積に係る調査結果（全国）の実績精度（標準誤差率の推定値）は、次のとおりである。

区 分	標準誤差率（％）
水稻作付面積	0.33

注：標準誤差率（％）＝標準誤差の推定値÷推定値×100

8 用語の解説

- (1) 「作況指数」とは、10 a 当たり平年収量に対する10 a 当たり収量の比率である。

なお、平成26年産以前の作況指数は1.70mmのふるい目幅で選別された玄米を基に算出していたが、平成27年産以降の作況指数は、各全国農業地域に所在する農家等が使用しているふるい目幅について、その目幅が大きいものから数えて9割を占めるまでのふるいの目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

全国農業地域名	所 属 都 道 府 県 名	農家等使用目幅
北 海 道	北海道	1.85mm
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	1.85mm
北 陸	新潟、富山、石川、福井	1.85mm
関 東 ・ 東 山	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野	1.80mm
東 海	岐阜、静岡、愛知、三重	1.80mm
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	1.80mm
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1.80mm
四 国	徳島、香川、愛媛、高知	1.75mm
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島	1.80mm
沖 縄	沖縄	1.75mm

- (2) 「10 a 当たり平年収量」とは、水稻の栽培を開始する以前に、その年の気象の推移や被害の発生状況などを平年並みとみなし、最近の栽培技術の進歩の度合いや作付変動等を考慮し、実収量のすう勢を基に作成したその年に予想される10 a 当たり収量をいう。
- (3) 「10 a 当たり平均収量対比」とは、10 a 当たり平均収量（原則として過去7か年のうち、最高及び最低を除いた5か年の平均値）に対する当年産の10 a 当たり収量の比率をいう。
- (4) 「被害面積」とは、農作物に損傷を生じ、その被害が発生しなかったと仮定した場合に穫れ得ると見込まれる収量から減収した面積をいう。
- (5) 「被害量」とは、農作物の栽培が開始されてから収納されるまでの期間に、災害等によって損傷を生じ、その被害が発生しなかったと仮定した場合に穫れ得ると見込まれる収量より減収した量をいう。

9 その他

沖縄県については、本公表時点で一部収穫を終えていない地域があり、収穫の状況によっては今後作柄が変動することがある。

これを含め、この資料の確定した詳細な数値は、ホームページに掲載（平成29年2月予定）するとともに、その後刊行する『耕地及び作付面積統計』及び『作物統計』に掲載する。

なお、確定した詳細の数値をホームページに掲載した後の正誤情報は、ホームページでお知らせする。

【ホームページ掲載案内】

○各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。

【 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】

この結果の分野別分類は「作付面積・生産量、被害、家畜の頭数など」、品目別分類は「米」に分類しています。

【関連リンク】

農業生産振興関係ページ：農林水産省＞組織別から探す＞政策統括官

http://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/

— お問合せ先 —

◎本統計調査結果について

・作付面積に関すること

農林水産省 大臣官房統計部

生産流通消費統計課 面積統計班

電話：（代表）03-3502-8111 内線3681

（直通）03-6744-2045

FAX： 03-5511-8771

・収穫量に関すること

生産流通消費統計課 普通作物統計班

電話：（代表）03-3502-8111 内線3682

（直通）03-3502-5687

FAX： 03-5511-8771

◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部

統計企画管理官 広報普及班

電話：（代表）03-3502-8111 内線3589

（直通）03-6744-2037

FAX： 03-3501-9644